目次

・スキン概要

はじめに 01p
スキン制作キットでできること 01p
このスキン制作キットに含まれているもの 01p
まずはページの構造を理解しよう 02p
スキンの種類 02p
スキンの構造 03p
スキン構成ファイルについて 04p
段組コンテナについて（PC用） 05p
段組コンテナについて（スマートフォン用） 06p
ユニットについて（PC用） 07p～11p
ユニットについて（スマートフォン用） 12p～19p

・スキンカスタマイズ

スキンのカスタマイズにあたり・・・ 20p
作業環境の構築 20p
（スキン制作環境構築方法）1. bingo!CMS プラス Ver1.5 の入手方法 21p
（スキン制作環境構築方法）2. MAMP(Mac-Apache-MySQL-PHP)のインストール 21p
（スキン制作環境構築方法）3. bingo!CMS プラス Ver1.5 のインストール先 21p
（スキン制作環境構築方法）4. php.ini ファイルに ionCube Loader をインストールする 22p
（スキン制作環境構築方法）5. MAMP の設定方法と MySQL データベースの準備 23p
（スキン制作環境構築方法）6. bingo!CMS のインストール 24p
スキン構成ファイル詳細 25p
コーディングについて 26p
「スキン」カスタマイズ 26p

「index.tpl」（スキンソース）

スキンソース（PC1-NN-01-5） 27p～28p
コンテンツ生成済みスキンソース（PC1-NN-01-5） 29p～30p

「config.inc」使用タグ

初期設定「config.inc」ファイルの概要 31p～34p
初期設定（スキン基本情報） 35p
初期設定（ベース編集） 36p
初期設定（ベース編集：ボディ） 36p～37p
初期設定（ベース編集：コンテンツエリア） 38p
初期設定（ヘッダー編集） 39p
初期設定（ヘッダー編集：高さ） 39p
初期設定（ヘッダー編集：背景） 40p～41p
初期設定（ヘッダー編集：ロゴ） 41p～42p
初期設定（ヘッダー編集：バナー） 42p
初期設定（ヘッダー編集：SEO 文章） 43p～44p
初期設定（ヘッダー編集：サブナビゲーション） 44p～45p
初期設定（カバー編集） 46p
初期設定（カバー編集：背景） 46p
初期設定（カバー編集：スタイル） 47p
初期設定（カバー編集：カバー） 48p

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

目次

・スキンカスタマイズ

「config.inc」使用タグ

初期設定（ナビゲーション編集） 49p
初期設定（ナビゲーション編集：グローバルナビゲーション） 49p～50p
初期設定（ナビゲーション編集：ローカルナビゲーション） 50p～51p
初期設定（フッター編集） 52p
初期設定（フッター編集：フッター） 52p
初期設定（フッター編集：フリーエリア） 53p
初期設定（フッター編集：フッターナビゲーション） 53p
初期設定（フッター編集：コピーライト） 54p
初期設定（ユニット編集） 55p
初期設定（ユニット編集：タイトル） 55p
初期設定（ユニット編集：サブタイトル） 56p
初期設定（ユニット編集：背景付タイトル） 56p～57p
初期設定（ユニット編集：表・リスト・ブログパーツ） 57p
初期設定（ユニット編集：ユニット共通） 58p
初期設定（サイドバーエリア） 59p
初期設定（ローカルメニューユニット） 59p

color.css ファイルの概要 60p～61p
「グローバルメニュー」カスタマイズ 62p
「段組コンテナ」カスタマイズ 63p～64p
「ユニット」カスタマイズ 65p～66p

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

はじめに

この「bingo!CMS スキン制作キット」は「bingo!CMS」のスキンを制作するために必要なマニュアルや参考ドキュメント、サンプルファイルをまとめたものです。
このキットを使用するには、Adobe Fireworks CS6 以上のソフトが必要となります。
このキットは、HTML と CSS の基礎知識がある人、上記ソフトの基本的な操作を行える人が対象となります。

※作成されたスキンは「bingo!CMS」のサポート対象外となります。
※制作に関する方法についての問い合わせには応じられません。
※Adobe Fireworks は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
MacOS および Macintosh は、米国および他の国々で登録された AppleInc. の商標です。

スキン制作キットでできること

1.「bingo!CMS」のスキンを理解しオリジナルデザインのスキンを作成することができます。
2. 段組コンテナやユニットをカスタマイズすることができます。

このスキン制作キットに含まれているもの

・スキン制作マニュアル（manual）

・カスタマイズ用サンプルスキンデザインファイル（sample-design）
PC 用トップページ用デザイン（PC1-NN-01-5）と PC 用下層ページ用デザイン（PC1-LS-01-5）、スマートフォン用（トップ　ページ・下層ページ共通）デザイン（sp-SP1-ON-01-5）の Adobe FIreworks（CS6 以上）のデザインファイル（png）です。
あらかじめサンプルデザインやスライス（書き出し名称設定済み）が配置してあります。

・カスタマイズ用サンプルスキンファイル（sample-skin）
カスタマイズ用スキンデザインファイルをもとにしたスキンです。

・タグリファレンス（tag-reference）
「bingo!CMS」専用タグの解説ドキュメントです。

・コンテンツサイズガイド（contents-size）
段組コンテナ内にユニットを配置した際のサイズ一覧表です。

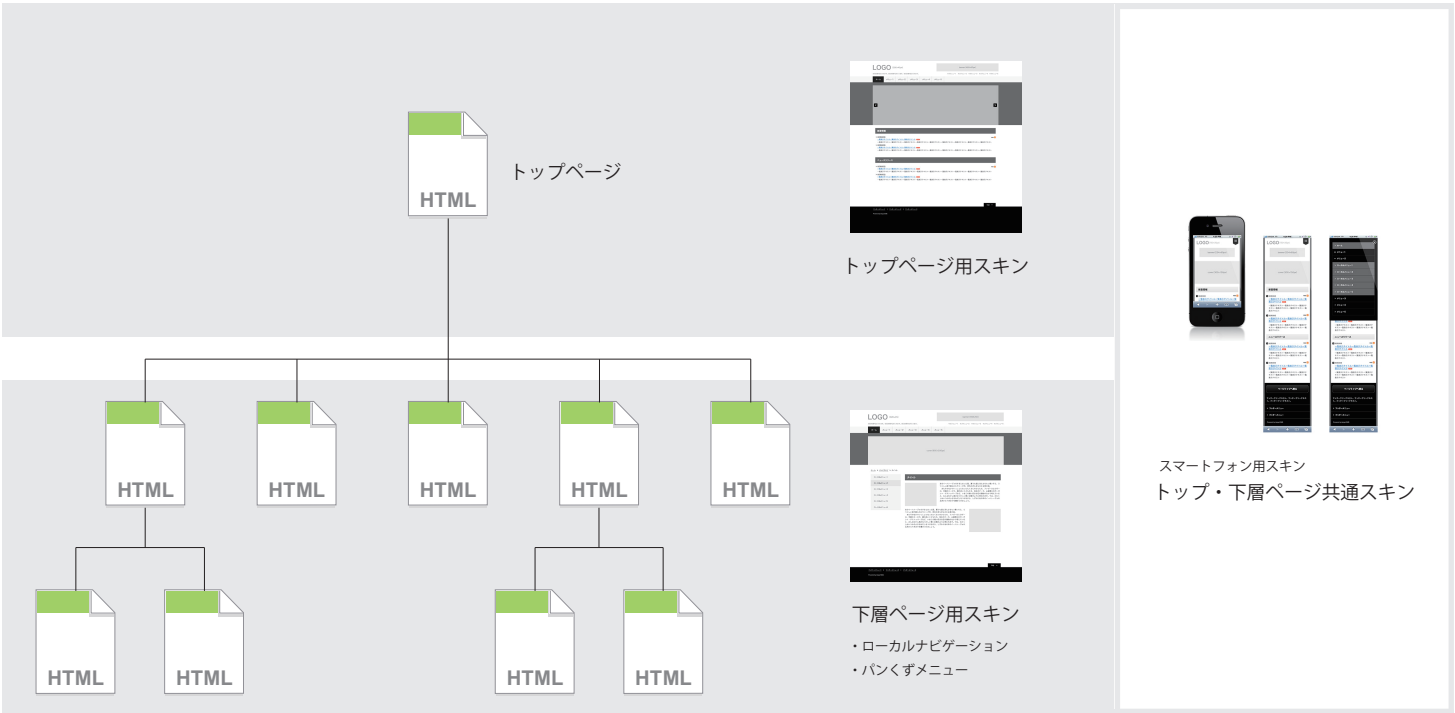
© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

まずはページの構造を理解しよう

「bingo!CMS」では「スキン」+「段組コンテナ」+「ユニット（デザインユニット、機能ユニット）」という構造でページを形成しております。スマートフォンも同様に形成され、PC 側のページを自動的にスマートフォン用のレイアウトに変換して表示します。

スキンの種類

スキンは、カバー画像が大きくデザインされているトップページ用スキンと、ローカルナビゲーションやパンくずメニューが組み込まれた下層ページ用のスキンがあり、ほとんどのサイトでは二つのスキンを使用します。

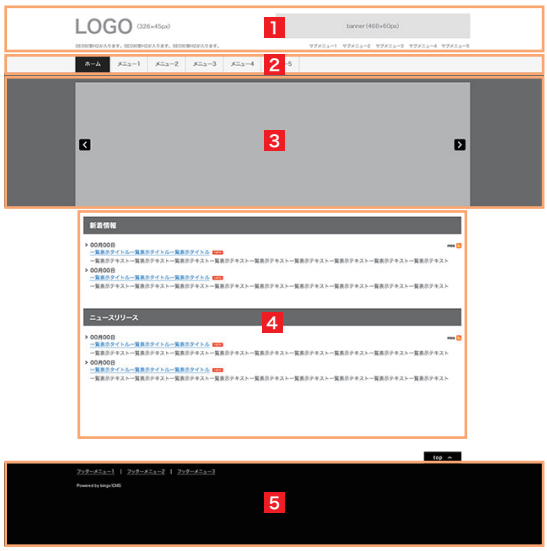


© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

スキンの構造

トップページ用スキンは大きく「ヘッダー」「グローバルナビゲーション」「カバー」「ユーザーエリア」「フッター」という５つの構成となっています。下層ページ用スキンにはトップページ用スキン構成に「サイドバーエリア」が追加されます。
レイアウトによっては、トップページ用スキンにも「サイドバーエリア」がある場合があります。

トップページ用スキンデザイン例（カスタマイズ用スキンデザイン）



1 ヘッダー
ロゴ、SEO テキスト、バナー、サブナビゲーションは管理画面＞テンプレート管理＞テンプレート編集＞ヘッダーより登録いたします。その他、ヘッダーの高さ、背景などの設定も可能です。各パーツは初期設定ファイルにより有無の設定が可能です。

2 グローバルメニュー
管理画面より登録されたメニューが自動的に表示されます。
表示しているページがどのメニューに属しているかがわかるよう自動的にアクティブ状態となります。

3 カバーエリア
管理画面＞テンプレート管理＞テンプレート編集＞カバーよりカバー画像の登録、カバースライドのスタイル、背景などが登録できます。各パーツは初期設定ファイルにより有無の設定が可能です。

4 ユーザーエリア
管理画面よりコンテンツ（コンテナ、ユニット）の配置を行います。

5 フッター
フッターフリーエリア、フッターナビゲーション、コピーライトは管理画面＞テンプレート管理＞テンプレート編集＞フッターより登録いたします。その他、フッター背景などの設定も可能です。各パーツは初期設定ファイルにより有無の設定が可能です。

下層ページ用スキンデザイン例（カスタマイズ用スキンデザイン）

1 ヘッダー
ロゴ、SEO テキスト、バナー、サブナビゲーションは管理画面＞テンプレート管理＞テンプレート編集＞ヘッダーより登録いたします。その他、ヘッダーの高さ、背景などの設定も可能です。各パーツは初期設定ファイルにより有無の設定が可能です。

2 グローバルメニュー
管理画面より登録されたメニューが自動的に表示されます。
表示しているページがどのメニューに属しているかがわかるよう自動的にアクティブ状態となります。

3 カバーエリア
管理画面＞テンプレート管理＞テンプレート編集＞カバーよりカバー画像の登録、カバースライドのスタイル、背景などが登録できます。各パーツは初期設定ファイルにより有無の設定が可能です。

4 パンくずメニュー
自動的に生成されます。管理画面＞テンプレート管理＞基本情報編集より表示の有無を設定可能です。

5 サイドバーエリア（一般的には下層ページ用スキンのみ）
管理画面より登録されたローカルメニューが自動的に表示されます。
また、ユニットを登録することができます。
※スマートフォン用スキンでは、サイドバーエリアは非表示となります。

6 ユーザーエリア
管理画面よりコンテンツ（コンテナ、ユニット）の配置を行うので、コーディングの必要はありません。

7 フッター
フッターフリーエリア、フッターナビゲーション、コピーライトは管理画面＞テンプレート管理＞テンプレート編集＞フッターより登録いたします。その他、フッター背景などの設定も可能です。各パーツは初期設定ファイルにより有無の設定が可能です。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

スキン構成ファイルについて

スキンフォルダは以下のファイル構成となっています。

例）PC1-NN-01-5 スキンの場合

- PC1-NN-01-5
  - common-img
    - banner.gif (468×60px)
    - btn_pagetop.gif (90×54px)
    - cover.gif (950×300px)
    - global_navi_bg.gif (1×45px)
    - logo.gif (326×45px)

    スキン使用画像
    デザインによりファイルを削除したり、追加することが可能です。
    その際は、関連する CSS の修正や追加を行います。

    - btn_next.gif (27×28px)
    - btn_prev.gif (27×28px)
    - ico_cover_nav.gif (8×16px)

    カバーエリア使用画像
    カバーエリアより参照されているファイルですので削除はしないで下さい。
    また、名称は変更しないで下さい。
    サイズを変更した場合は、関連する CSS の値も修正して下さい。

    - ico_arrow.gif (12×12px)
    - ico_breadcrumbs.gif (6×12px)
    - ico_new.gif (25×9px)
    - ico_rss.gif (33×12px)
    - u_btn_pagetop.gif (90×54px)
    - u_catlist4_tab_bg.gif (340×30px)
    - u_no_001.gif (23×15px)
    - u_no_002.gif (23×15px)
    - u_no_003.gif (23×15px)
    - u_no_004.gif (23×15px)
    - u_no_005.gif (23×15px)
    - u_no_006.gif (23×15px)
    - u_no_007.gif (23×15px)
    - u_no_008.gif (23×15px)
    - u_no_009.gif (23×15px)
    - u_no_010.gif (23×15px)
    - u_no_011.gif (23×15px)
    - u_no_012.gif (23×15px)
    - u_no_013.gif (23×15px)
    - u_no_014.gif (23×15px)
    - u_no_015.gif (23×15px)
    - u_no_016.gif (23×15px)
    - u_no_017.gif (23×15px)
    - u_no_018.gif (23×15px)
    - u_no_019.gif (23×15px)
    - u_no_020.gif (23×15px)

    ユニット使用画像
    ユニットより参照されているファイルですので削除はしないで下さい。
    また、名称は変更しないで下さい。
    サイズを変更した場合は、関連する CSS の値も修正して下さい。

  - css
    - color.css カラー設定 CSS
    - common.css 共通 CSS

    削除、名称変更不可
    color.css 内の値の変更は可

    - containers
      - cunit_1.css コンテナユニット 1 列（100%）
      - cunit_4.css コンテナユニット 4 列（25：25：25：25）
      - cunit1_2.css コンテナユニット 2 列（50：50）
      - cunit1_3.css コンテナユニット 3 列（33：34：33）
      - cunit2_2.css コンテナユニット 2 列（33：67）
      - cunit2_3.css コンテナユニット 3 列（25：50：25）
      - cunit3_2.css コンテナユニット 2 列（67：33）
      - cunit3_3.css コンテナユニット 3 列（25：25：50）
      - cunit4_2.css コンテナユニット 2 列（23：77）
      - cunit4_3.css コンテナユニット 3 列（50：25：25）
      - cunit5_2.css コンテナユニット 2 列（77：23）
      - cunit5_3.css コンテナユニット 3 列（固定：可変：固定）
      - cunit6_2.css コンテナユニット 2 列（38：62）
      - cunit7_2.css コンテナユニット 2 列（62：38）
      - cunit8_2.css 2 段組コンテナ（固定｜可変）
      - cunit9_2.css 2 段組コンテナ（可変｜固定）
      - imported.css インクルード用 CSS

      段組コンテナ CSS
      削除、名称変更不可

    - coverarea.css カバーエリア用 CSS
    - imported.css インクルード用 CSS
    - layout.css レイアウト用 CSS

    削除、名称変更不可
    layout.css 内の値の変更は可

  - units
    - bAnchor.css アンカーメニュー (縦) ユニット
    - bAnchorSide.css アンカーメニュー (横) ユニット
    - bCatList.css カテゴリリスト
    - bCatList2.css カテゴリリスト (画像タイトルテキスト)
    - bCatList3.css カテゴリリスト (画像タイトルテキスト X2)
    - bCatList4.css カテゴリリスト (タブ表示)
    - bContact.css お問い合わせフォームユニット
    - bFlaDl.css FLASH プラグインダウンロード案内表示ユニット
    - bFlash.css FLASH アニメーションユニット
    - bFlv.css FLV ムービー読み込みユニット
    - bImg.css 画像のみユニット
    - bImg2Txt2.css 上段画像 + 下段テキスト × 横 2 列ユニット
    - bImg3Txt3.css 上段画像 + 下段テキスト × 横 3 列ユニット
    - bImgBtn.css 画像ボタン
    - bImgOrg.css 画像のみ（オリジナルサイズ表示）
    - bImgttl.css 画像タイトルユニット
    - bImgTtlTxt.css 画像 + タイトル + テキスト
    - bImgTtlTxt2.css 画像 + タイトル + テキスト ×2 ユニット
    - bImgTxt.css 画像 (左)+ テキスト (右) ユニット
    - bItems.css 箇条書きユニット
    - bJava.css JavaScript 専用ユニット
    - bLine.css 罫線ユニット
    - bList2.css 表 (2 列 ×n 列) ユニット
    - bMap.css マップユニット
    - bPageTop.css ページトップユニット
    - bPdf.css PDF ファイルダウンロードユニット
    - bRssReader.css RSS リーダーユニット
    - bSiteMap.css サイトマップ
    - bSubTtl.css サブタイトル (小見出し) ユニット
    - bTtl.css タイトル (見出し) ユニット
    - bTtlBg.css バックグラウンド付きタイトルユニット
    - bTxt.css テキストユニット
    - bTxtImg.css テキスト (左)+ 画像 (右) ユニット
    - bVCatList2.css カテゴリリスト縦 (画像タイトルテキスト)
    - bVCatList3.css カテゴリリスト縦 (画像タイトルテキスト X2)
    - bVImgTtlTxt.css 画像（上段）+ タイトル・テキスト（下段）
    - bVImgTtlTxt2.css 画像（上段）×2 + タイトル・テキスト（下段）×2
    - bVImgTxt.css 画像（上段）+ テキスト（下段）
    - common.css 共通 CSS
    - imported.css インクルード用 CSS（デザインユニット）
    - imported2.css インクルード用 CSS（機能ユニット）

    ユニット CSS
    削除、名称変更不可
    値は変更可

- config.inc 設定ファイル
- index.tpl スキンファイル
- layout.gif レイアウトアイコン（56x56 px）
- thum.jpg サムネイル画像（640x640 px）

削除、名称変更不可

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

段組コンテナについて (PC 用スキンの場合)

段組コンテナ外枠のボックス幅は、どんなサイズのユーザーエリアにも対応できるよう、すべて 100% という設計になっています。その中に、カラムがネストされています。カラムの構造と css ファイル名のリストとなります。

コンテナユニット 1 列（100%） cunit_1.css

box1

コンテナユニット 2 列（50：50） cunit1_2.css

box1 box2

20px

コンテナユニット 2 列（23：77） cunit4_2.css

box1 box2

20px

コンテナユニット 2 列（77：23） cunit5_2.css

box1 box2

20px

コンテナユニット 2 列（33：67） cunit2_2.css

box1 box2

20px

コンテナユニット 2 列（67：33） cunit3_2.css

box1 box2

20px

コンテナユニット 2 列（38：62） cunit6_2.css

box1 box2

20px

コンテナユニット 2 列（62：38） cunit7_2.css

box1 box2

20px

2 段組コンテナ（固定｜可変） cunit8_2.css

box2 200px box1

20px

2 段組コンテナ（可変｜固定） cunit9_2.css

box1 box2 200px

20px

コンテナユニット 3 列（33：34：33） cunit1_3.css

box1 box2 box3

20px 20px

コンテナユニット 3 列（25：50：25） cunit2_3.css

box1 box2 box3

20px 20px

コンテナユニット 3 列（25：25：50） cunit3_3.css

box1 box2 box3

10px 20px

コンテナユニット 3 列（50：25：25） cunit4_3.css

box1 box2 box3

20px 10px

コンテナユニット 3 列（固定：可変：固定） cunit5_3.css

box2 200px box1 box3 200px

20px 20px

コンテナユニット 4 列（25：25：25：25） cunit_4.css

box1 box2 box3 box4

10px 10px 10px

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

段組コンテナについて（スマートフォン用スキンの場合）

bingo!CMS+ 1.5 ではその他管理 > サイト設定にて、スマートフォン対応機能を「利用する」にした場合、スマートフォンサイトでは下記の表示になります。

コンテナユニット 1 列（100%）
cunit_1.css

box1（100%）

コンテナユニット 2 列（50：50）
cunit1_2.css

box1（100%）
box2（100%）
20px

コンテナユニット 2 列（23：77）
cunit4_2.css

box1（100%）
box2（100%）
20px

コンテナユニット 2 列（77：23）
cunit5_2.css

box1（100%）
box2（100%）
20px

コンテナユニット 2 列（33：67）
cunit2_2.css

box1（100%）
box2（100%）
20px

コンテナユニット 2 列（67：33）
cunit3_2.css

box1（100%）
box2（100%）
20px

コンテナユニット 2 列（38：62）
cunit6_2.css

box1（100%）
box2（100%）
20px

コンテナユニット 2 列（62：38）
cunit7_2.css

box1（100%）
box2（100%）
20px

2 段組コンテナ（固定｜可変）
cunit8_2.css

box1（100%）
box2（100%）
20px

2 段組コンテナ（可変｜固定）
cunit9_2.css

box1（100%）
box2（100%）
20px

コンテナユニット 3 列（33：34：33）
cunit1_3.css

box1（100%）
box2（100%）
box3（100%）
20px
20px

コンテナユニット 3 列（25：50：25）
cunit2_3.css

box1（100%）
box2（100%）
box3（100%）
20px
20px

コンテナユニット 3 列（25：25：50）
cunit3_3.css

box1（100%）
box2（100%）
box3（100%）
20px
20px

コンテナユニット 3 列（50：25：25）
cunit4_3.css

box1（100%）
box2（100%）
box3（100%）
20px
20px

コンテナユニット 3 列（固定：可変：固定）
cunit5_3.css

box1（100%）
box2（100%）
box3（100%）
20px
20px

コンテナユニット 4 列（25：25：25：25）
cunit_4.css

box1（100%）
box2（100%）
box3（100%）
box4（100%）
20px
20px

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（PC 用スキンの場合）

「bingo!CMS」のユニットは段組コンテナのボックスサイズに応じて適切なバランスで表示されるようになっており、移動先のコンテナのサイズに応じて、表示サイズや配置が自動的に最適化されます。ユニット外枠のボックス幅は、どんなサイズのコンテナにも対応できるよう、基本的には 100% という設計になっています。
各コンテナに配置した際のユニットの画像サイズは、別紙のコンテンツサイズガイド contents-size-guide.pdf を参照してください。
※オフィシャルサイト（http://www.bingo-cms.jp/download/）より新しいユニットのダウンロードが可能です。

※上記の表示は二列コンテナで作成しています。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（PC 用スキンの場合）

画像（上段）+テキスト（下段） bVImgTxt.css

画像（上段）+テキスト（下段）

テキスト

100%

画像+タイトル+テキスト bImgTtlTxt.css

画像+タイトル+テキスト

画像+タイトル+テキスト

テキスト

> 詳細はこちら

40% 20px

画像（上段）+タイトル・テキスト（下段） bVImgTtlTxt.css

画像（上段）+タイトル・テキスト（下段）

画像（上段）+タイトル・テキスト（下段）

テキスト

100%

画像(上段)x2+タイトル･テキスト(下段) bVImgTtlTxt2.css

画像（上段）×2 + タイトル・テキスト（下段）×2

画像（上段）×2 + タイトル・テキスト（下段）×2

テキスト

> 詳細はこちら

画像（上段）×2 + タイトル・テキスト（下段）×2

画像（上段）×2 + タイトル・テキスト（下段）×2

テキスト

> 詳細はこちら

50% 10px 50%

画像+タイトル+テキスト（横 2 列） bImgTtlTxt2.css

画像+タイトル+テキスト×2

画像+タイトル+テキスト×2

テキスト

> 詳細はこちら

画像+タイトル+テキスト×2

画像+タイトル+テキスト×2

テキスト

> 詳細はこちら

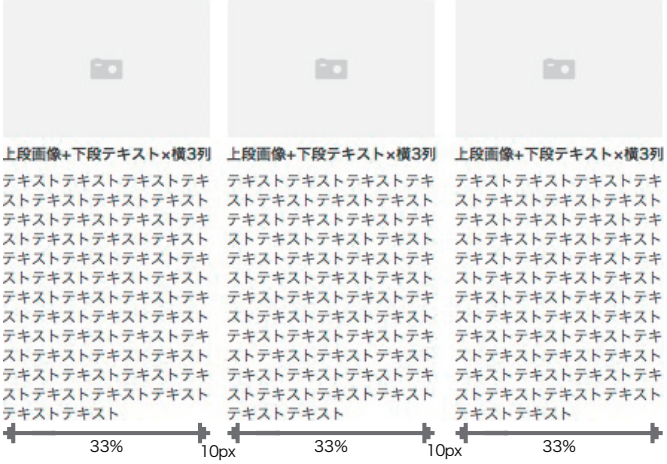
50% 10px 20px 50% 10px

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（PC 用スキンの場合）

画像（上段）×2＋テキスト（下段）×2　bImg2Txt2.css

画像（上段）×3＋テキスト（下段）×3　bImg3Txt3.css



表（2 列）　bList2.css

表（2列×n列）

テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト	テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト	テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト	テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト

100%

箇条書き　bItems.css

1. テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
2. テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
3. テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト

100%

罫線　bLine.css

100%

PDF ファイル　bPdf.css

PDFファイルダウンロード（406.7ＫＢ）
PDFファイルをご覧になるには、Adobe® Reader®が必要です。

100%

ページトップへ戻るボタン　bPageTop.css

top

100%

アンカーメニュー（縦）　bAnchor.css

> タイトル（見出し）
> タイトル（小見出し）
> 画像タイトルテキスト

100%

アンカーメニュー（横）　bAnchorSide.css

タイトル（見出し） | タイトル（小見出し） | 画像タイトルテキスト |

100%

JavaScript 専用　bJava.css

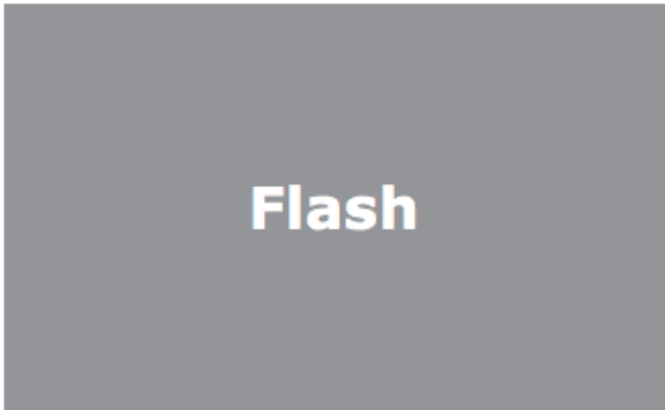
※上記の表示は二列コンテナで作成しています。

© Shift Tech Inc., 2013All right reserved.

ユニットについて（PC 用スキンの場合）

FLASH アニメーション　bFlash.css

FLASHタイトル



（ユニットに設定した幅になります）

FLASH プラグインダウンロード案内表示　bFlaDl.css

このサイトをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe® Flash® Playerが必要です。
パソコンにインストールされていない方はダウンロードして下さい。

100%

マップ　bMap.css

100%

サイトマップ　bSiteMap.css

- グローバルメニュー1
  - ローカルメニュー1
  - ローカルメニュー2
- グローバルメニュー2
  - ローカルメニュー3
  - ローカルメニュー4
- グローバルメニュー3
  - ローカルメニュー5
  - ローカルメニュー6

100%

RSS リーダー　bRssReader.css

2011/02/10

bingo!CMSスキンをオリジナルカラーに変えてみよう☆　第2回

第2回　下層ページ編はじめまして。こんにちは。去年シフトテック株式会社に入社した、新人の伊藤です。あと4ヶ月程で入社から一年立ちます。早いものです。先輩方が教えてくださるので、日々日進月歩をしています。早く皆さんの役にたてる様に頑張っています。さて、前回のブログではトップページのスキンの色の変更の方法について紹介しましたが、（第1回　トップページ編）今日は下層ページのスキンの色を変更していきます。使用するスキンは前回と同様のスキンの下層ページ「business1-sec」です..

2011/02/03

bingo!CMSスキンをオリジナルカラーに変えてみよう☆　第1回

第1回　トップページ編お久しぶりです！山本（え）です。以前の記事で、企画のチームに異動になった山本（え）ですが、このたびデザインチームに帰ってきました！今後はまた、デザイナー向けTipsブログに度々登場いたしますので、Twitterともども、どうぞよろしくお願いします。（Twitterはこちら）さて、今日は、本日公開いたしましたVer.1.4対応の新スキン、「business01」を使用して、bingo!CMSスキンをオリジナルカラーに変更するにはどうしたらいいか、その方法に..

100%

お問い合わせフォーム　bContact.css

名前	
フリガナ	
会社名・団体名	
部署	
役職	
郵便番号	
都道府県	--選択してください--
市・区・郡	
町名・番地	
電話番号	
メールアドレス	
メールアドレス確認	
お問い合わせ内容	
画像認証	6B1UR ※画像の文字を入力してください

確認画面へ

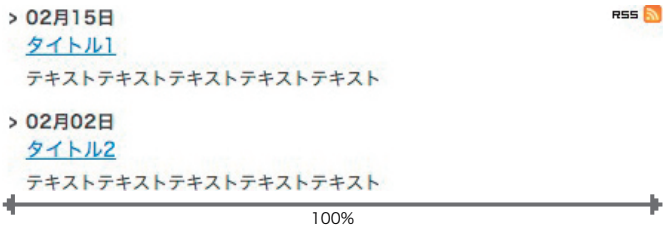
100%

※上記の表示は二列コンテナで作成しています。

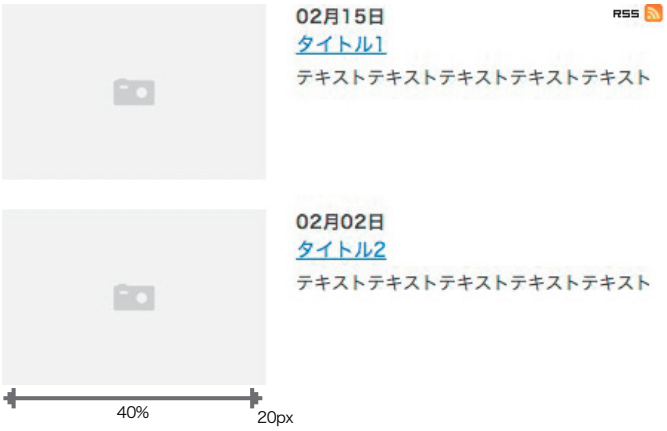
© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（PC 用スキンの場合）

連載記事リスト　bCatListc.css

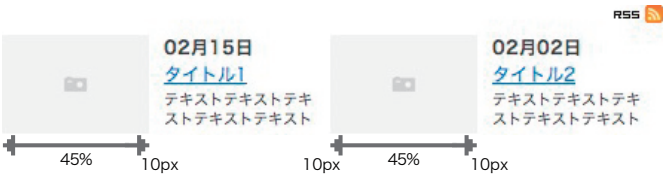


連載記事リスト（画像タイトルテキスト）　bCatList2.css

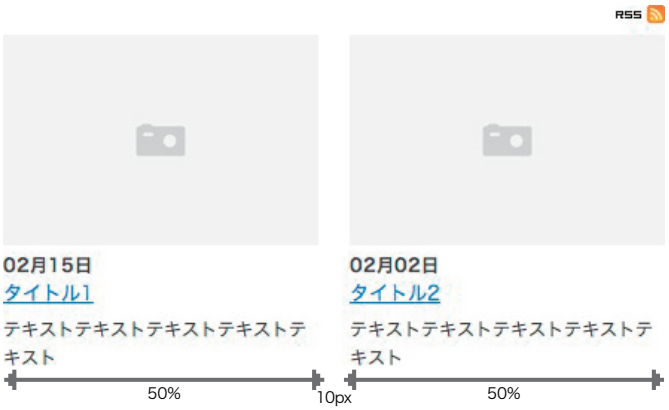


連載記事リスト縦（画像タイトルテキスト）　bVCatList2.css

連載記事リスト（画像タイトルテキスト ×2）　bCatList3.css



連載記事リスト縦(画像タイトルテキスト×2)　bVCatList3.css



連載記事リスト縦（タブ表示）　bCatList4.css

※上記の表示は二列コンテナで作成しています。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（スマートフォンサイト用スキンの場合）

bingo!CMS プラス Ver.1.5 では管理画面 > その他管理 > サイト設定にて、スマートフォン対応機能を利用すると PC 側のページを自動的にスマートフォン用のレイアウトに変換して表示します。

タイトル（見出し）　bTtl.css

タイトル（見出し）

100%

サブタイトル（小見出し）　bSubTtl.css

タイトル（小見出し）

100%

画像タイトル　bImgttl.css

●●●●●●●●

（ユニットに設定した幅になります）

バックグラウンド付きタイトル　bTtlBg.css

バックグラウンド付きタイトル

100%

テキスト　bTxt.css

テキスト

100%

画像のみ　bImg.css

画像のみユニット

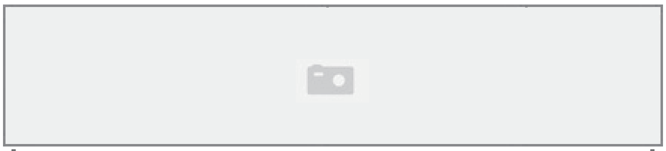
100%

画像のみ（オリジナルサイズ表示）bImgOrg.css

画像のみ（オリジナルサイズ表示）

（登録した画像幅になります）

画像ボタン　bImgBtn.css



100%

画像（左）＋テキスト（右）bImgTxt.css

テキスト

左画像+右テキスト

45%　10px

テキスト（左）＋画像（右）　bTxtImg.css

テキスト

左テキスト+右画像

10px　45%

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（スマートフォンサイト用スキンの場合）

画像（上段）+テキスト（下段） bVImgTxt.css.css

画像（上段）+テキスト（下段）

テキスト

100%

画像+タイトル+テキスト bImgTtlTxt.css

画像+タイトル+テキスト

画像+タイトル+テキスト

テキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト

詳細はこちら

40%

20px

画像（上段）+タイトル・テキスト（下段） bVImgTtlTxt.css

画像（上段）+タイトル・テキスト（下段）

画像（上段）+タイトル・テキスト（下段）

テキスト

100%

画像（上段）×2＋タイトル・テキスト（下段） bVImgTtlTxt2.css

画像（上段）×2 + タイトル・テキスト（下段）×2

画像（上段）×2 + タイトル・テキスト（下段）×2

テキスト

詳細はこちら

20px

画像（上段）×2 + タイトル・テキスト（下段）×2

画像（上段）×2 + タイトル・テキスト（下段）×2

テキスト

詳細はこちら

100%

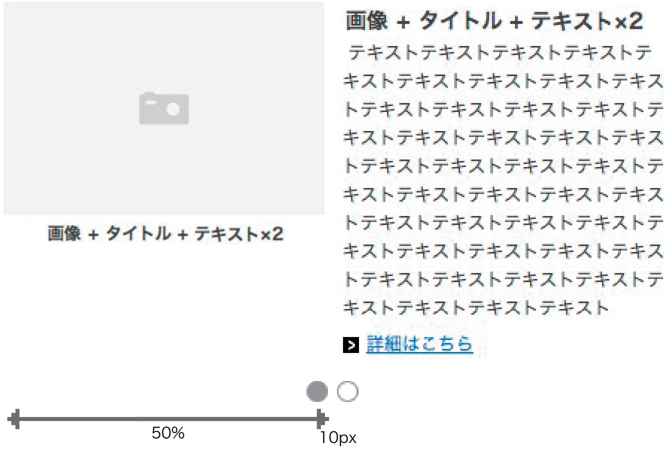
© Shift Tech Inc., 2011 All right reserved.

ユニットについて（スマートフォンサイト用スキンの場合）

画像(上段)×2+タイトル・テキスト(下段）bVImgTtlTxt2.css（フリック表示）

画像＋タイトル＋テキスト（横 2 列） bImgTtlTxt2.css

画像＋タイトル＋テキスト（横 2 列） bImgTtlTxt2.css（フリック表示）



画像（上段）×2+テキスト（下段）×2 bImg2Txt2 .css

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（スマートフォンサイト用スキンの場合）

画像（上段）×2＋テキスト（下段）×2　blmg2Txt2 .css（フリック表示）

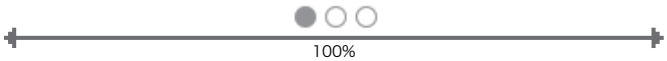
上段画像+下段テキスト×横2列

テキスト

画像（上段）×3＋テキスト（下段）×3　blmg3Txt3.css（フリック表示）

上段画像+下段テキスト×横3列

テキスト



画像（上段）×3＋テキスト（下段）×3　blmg3Txt3.css

上段画像+下段テキスト×横3列

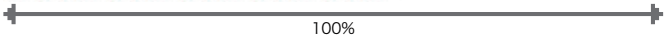
テキスト

上段画像+下段テキスト×横3列

テキスト

上段画像+下段テキスト×横3列

テキスト



© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（スマートフォンサイト用スキンの場合）

表（2 列） bList2.css

表（2列×n列）

テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト	テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト	テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト	テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト

100%

箇条書き bItems.css

1. テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
2. テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
3. テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト

100%

罫線 bLine.css

100%

PDF ファイル bPdf.css

PDFファイルダウンロード（406.7ＫＢ）
PDFファイルをご覧になるには、Adobe® Reader®が必要です。

100%

ページトップへ戻るボタン bPageTop.css

top ^

100%

アンカーメニュー（縦） bAnchor.css

- タイトル（見出し）
- タイトル（小見出し）
- タイトル画像タイトルテキスト

100%

アンカーメニュー（横） bAnchorSide.css

- タイトル（見出し）
- タイトル（小見出し）
- タイトル画像タイトルテキスト

100%

JavaScript 専用 bJava.css

JavaScript

100%

マップ bMap.css

MAP

100%

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（スマートフォンサイト用スキンの場合）

サイトマップ　bSiteMap.css

- グローバルメニュー1
  - ローカルメニュー1
  - ローカルメニュー2
- グローバルメニュー2
  - ローカルメニュー3
  - ローカルメニュー4
- グローバルメニュー3
  - ローカルメニュー4
  - ローカルメニュー5

100%

RSS リーダー　bRssReader.css

2011/02/10

bingo!CMSスキンをオリジナルカラーに変えてみよう☆　第2回

第2回　下層ページ編はじめまして。こんにちは。去年シフトテック株式会社に入社した、新人の伊藤です。あと4ヶ月程で入社から一年立ちます。早いものです。先輩方が教えてくださるので、日々日進月歩をしています。早く皆さんの役にたてる様に頑張っています。さて、前回のブログではトップページのスキンの色の変更の方法について紹介しましたが、（第1回　トップページ編）今日は下層ページのスキンの色を変更していきます。使用するスキンは前回と同様のスキンの下層ページ「business1-sec」です..

2011/02/03

bingo!CMSスキンをオリジナルカラーに変えてみよう☆　第1回

第1回　トップページ編お久しぶりです！山本（え）です。以前の記事で、企画のチームに異動になった山本（え）ですが、このたびデザインチームに帰ってきました！今後はまた、デザイナー向けTipsブログに度々登場いたしますので、Twitterともども、どうぞよろしくお願いします。（Twitterはこちら）さて、今日は、本日公開いたしましたVer.1.4対応の新スキン、「business01」を使用して、bingo!CMSスキンをオリジナルカラーに変更するにはどうしたらいいか、その方法に..

100%

お問い合わせフォーム　bContact.css

名前 必須

フリガナ 必須

会社名・団体名 必須

部署

役職

郵便番号 必須

都道府県 必須

--選択してください--

市・区・郡

町名・番地

電話番号

メールアドレス 必須

メールアドレス確認 必須

お問い合わせ内容 必須

画像認証 必須

R T L K J

※画像の文字を入力してください

確認画面へ

100%

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（スマートフォンサイトでの表示）

連載記事リスト　bCatListc.css

02月15日

タイトル1

テキストテキストテキストテキストテキスト

02月02日

タイトル2

テキストテキストテキストテキストテキスト

100%

連載記事リスト（画像タイトルテキスト）　bCatList2.css

02月15日

タイトル1

テキストテキストテキストテキストテキスト

02月02日

テキスト2

テキストテキストテキストテキストテキスト

40%　10px

連載記事リスト（画像タイトルテキスト）　bCatList2.css（フリック表示）

02月15日

タイトル1

テキストテキストテキストテキストテキスト

40%　10px

連載記事リスト縦（画像タイトルテキスト）　bVCatList2.css

07月14日

一覧表示タイトル一覧表示タイトル一覧表示タイトル

一覧表示テキスト一覧表示テキスト一覧表示テキスト一覧表示テキスト一覧表示テキスト一覧表示テキスト

100%

連載記事リスト縦（画像タイトルテキスト）　bVCatList2.css（フリック表示）

07月14日

一覧表示タイトル一覧表示タイトル一覧表示タイトル

一覧表示テキスト一覧表示テキスト一覧表示テキスト一覧表示テキスト一覧表示テキスト一覧表示テキスト

100%

連載記事リスト縦（画像タイトルテキスト×2）　bVCatList3.css

02月15日

タイトル1

テキストテキストテキストテキストテキスト

02月02日

テキスト2

テキストテキストテキストテキストテキスト

50%　10px　50%

連載記事リスト縦（画像タイトルテキスト×2）　bVCatList3.css（フリック表示）

02月15日

タイトル1

テキストテキストテキストテキストテキスト

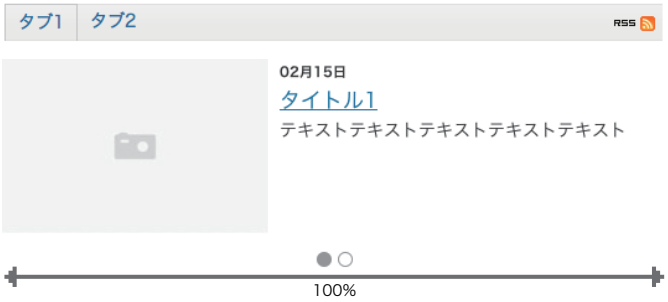
40%　10px

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

ユニットについて（スマートフォンサイト用スキンの場合）

連載記事リスト縦（タブ表示） bCatList4.css

連載記事リスト縦（タブ表示） bCatList4.css（フリック表示）



© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

スキンのカスタマイズにあたり・・・

この資料では、スキン制作キットに含まれる PC 用サンプルスキン「PC1-NN-01-5」「PC1-LS-01-5」またはスマートフォン用サンプルスキン「sp-SP1-ON-01-5」をカスタマイズする方法を説明します。

作業環境の構築

はじめに作業環境を構築します。
サーバーに「bingo!CMS」をインストール後、スキンを管理画面からインストールします。
「bingo!CMS」のスキンは動的に生成される要素がある為、下記の方法で作業環境を構築することによりコーディング作業が行えます。

1. スキンフォルダ名の変更

「PC1-NN-01-5」「PC1-LS-01-5」またはスマートフォン用スキン「sp-SP1-ON-01-5」（スマートフォン用スキンではファイル名の先頭に必ず sp- が必要となります。詳しくは **3. スキンのインストール**をご覧ください。）のフォルダ名（半角英数）を変更します。

2. スキンの初期設定ファイルの変更

フォルダ内の config.inc（初期設定ファイル）を開きます。
デザインを確認しながら、各項目の初期設定値を記述します。
※記述方法の詳細は、初期設定ファイル（config.inc）について詳しくは 32p〜59p を参照ください。

3. スキンのインストール

初期設定の変更が完了しましたら、スキンフォルダー式を「zip」形式に圧縮して管理画面よりインストールします。
インストールされたスキンは bingo!CMS パッケージ内の「/usr-data/template/」に保存されます。
スキンのフォルダ名には「PC1-NN-01-5_8」のように番号が振られます。
そのため、同じ名前のスキンをインストールしても上書かれることはありません。

※ 圧縮の際の注意点

・圧縮形式は「zip」になります。
・圧縮前のフォルダと圧縮後の zip ファイル名が違うと正常にインストールできません。
・スマートフォン用スキンは必ずファイル名先頭に『sp-』を付けた名称にしてください。

4. Dreamweaver の設定

Dreamweaver を起動し、「サイトの管理」でスキンの保存先「/usr-data/template/ スキン名 /」をローカルルートフォルダに設定してサイトを作成します。
また、サーバーへの FTP 接続可能でしたら、リモート情報からサーバー情報登録して Dreamweaver 上でアップロードできるようにします。これで作業環境が整いました。

Mac をお使いのかたは・・・

Mac をお使いの方は「MAMP」というアプリケーションを使用することにより、お使いの PC に「bingo!CMS」インストールができ、ローカル環境でスキンのコーディングが可能になります。
MAMP については 21p からの「スキン制作環境構築方法」をご参照ください。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

（スキン制作環境構築方法）1. bingo!CMS プラス Ver1.5 の入手方法

「bingo!CMS プラス Ver1.5」評価版のダウンロードをご希望の方は、
評価版ダウンロードリクエストフォーム（http://www.bingo-cms.jp/request_trial/）よりお申し込み下さい。

（スキン制作環境構築方法）2. MAMP（Mac-Apache-MySQL-PHP）のインストール

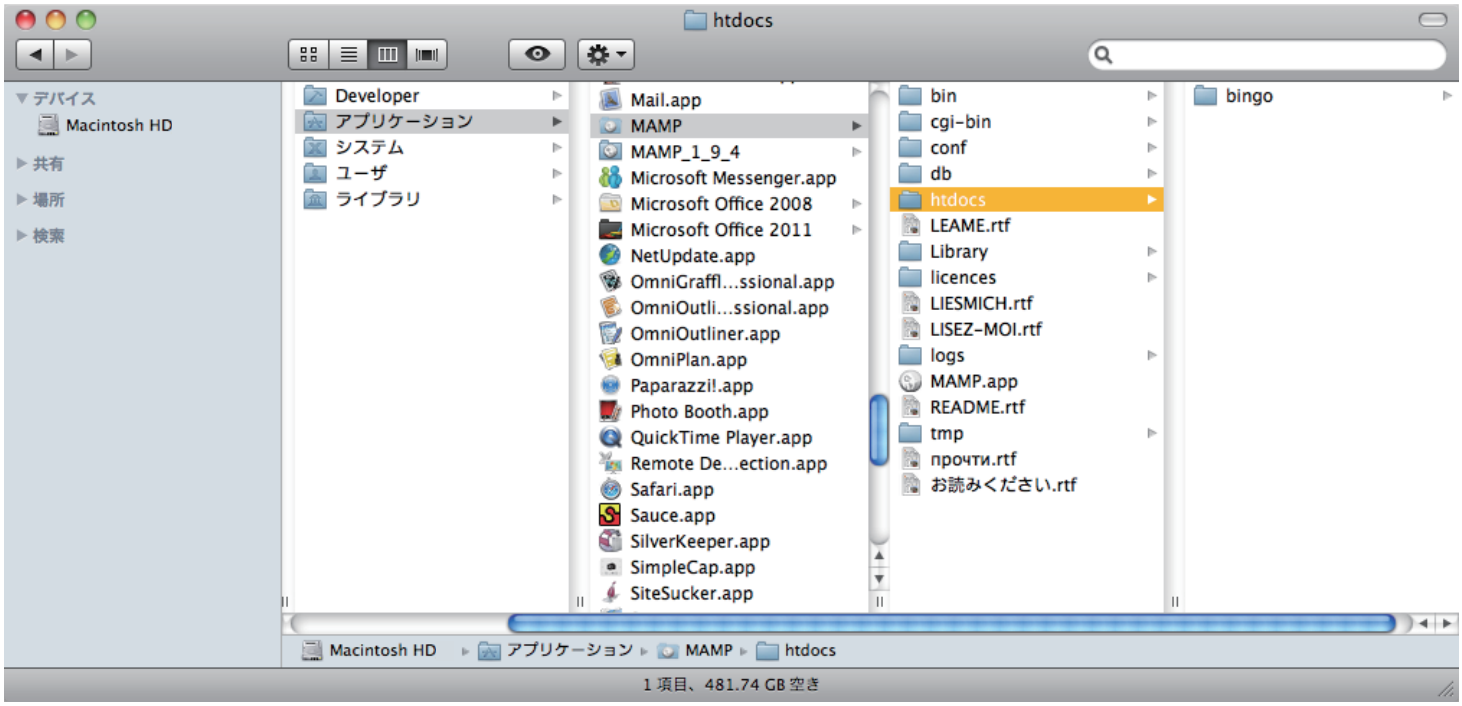
1. MAMP のホームページ（右図）
（http://www.mamp.info/en/index.php）にアクセスし、
無償版をダウンロードします。
※動作確認に使用した MAMP のバージョンは 2.1.3 です。

2. ダウンロードした zip を解凍し、指示にしたがってインストールして下さい。
インストール完了後、アプリケーションフォルダの中に MAMP と MAMP PRO の２つのフォルダが作られ、インストールが完了します。使用するのは MAMP フォルダ内の MAMP.app です。MAMP PRO は使用しません。

MAMP ダウンロードページ

（スキン制作環境構築方法）3. bingo!CMS プラス Ver1.5 のインストール先

1. 入手した Mac 版 bingo!CMS プラス Ver1.5「**bingo-1.5.0-mac-preview.tgz**」ファイルをダブルクリックして解凍します。
2. 解凍してできた「bingo」フォルダを「Macintosh HD/ アプリケーション /MAMP/htdocs/」に移します。



© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

（スキン制作環境構築方法）4. ionCube Loader をインストールする為に php.ini ファイルを編集する

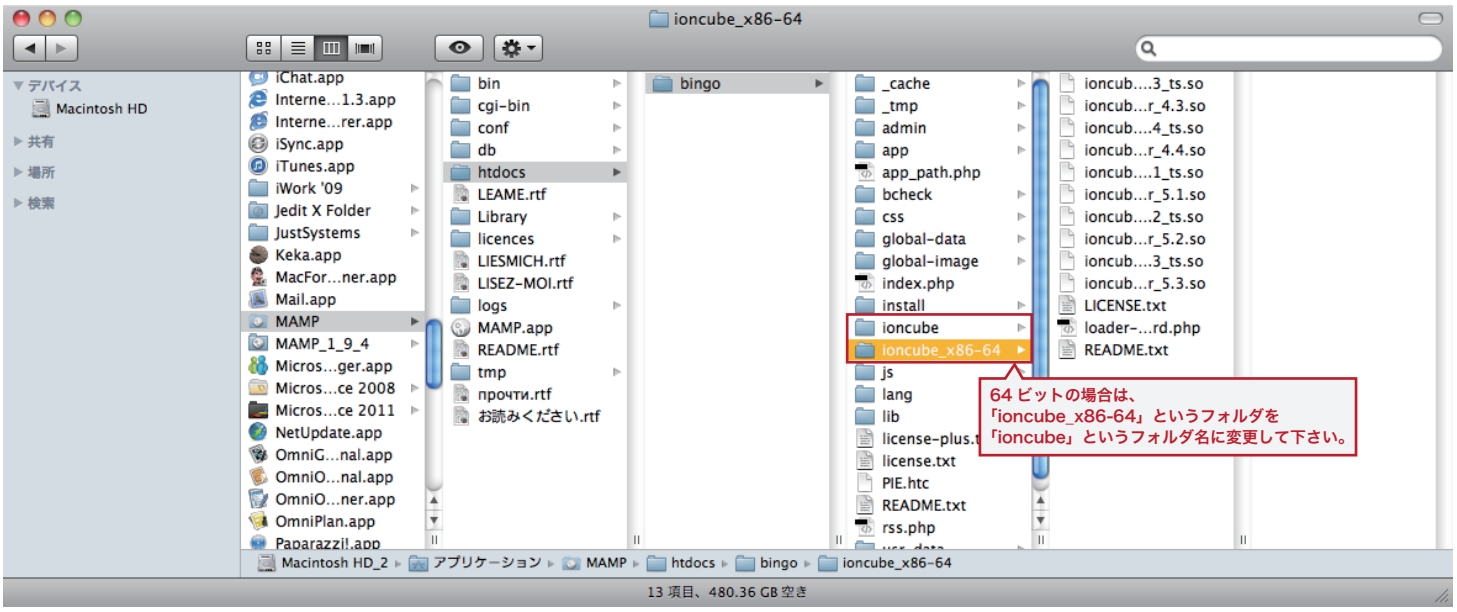
1. お使いの Mac のプロセッサが 64 ビットか 32 ビットかにより使用するローダーが変わります。

64 ビットの Mac をご使用の場合

「/Applications/MAMP/htdocs/bingo」内にある「ioncube」というフォルダを「ioncube_32」などにファイル名を変更後、「ioncube_x86-64」というフォルダを「ioncube」というフォルダ名に変更して下さい。

32 ビットの Mac をご使用の場合

フォルダ名を変更する必要はありません。



2. PHP の設定ファイルである「php.ini」を編集して「ローダー」をインストールします。

「php.ini」ファイルの格納場所

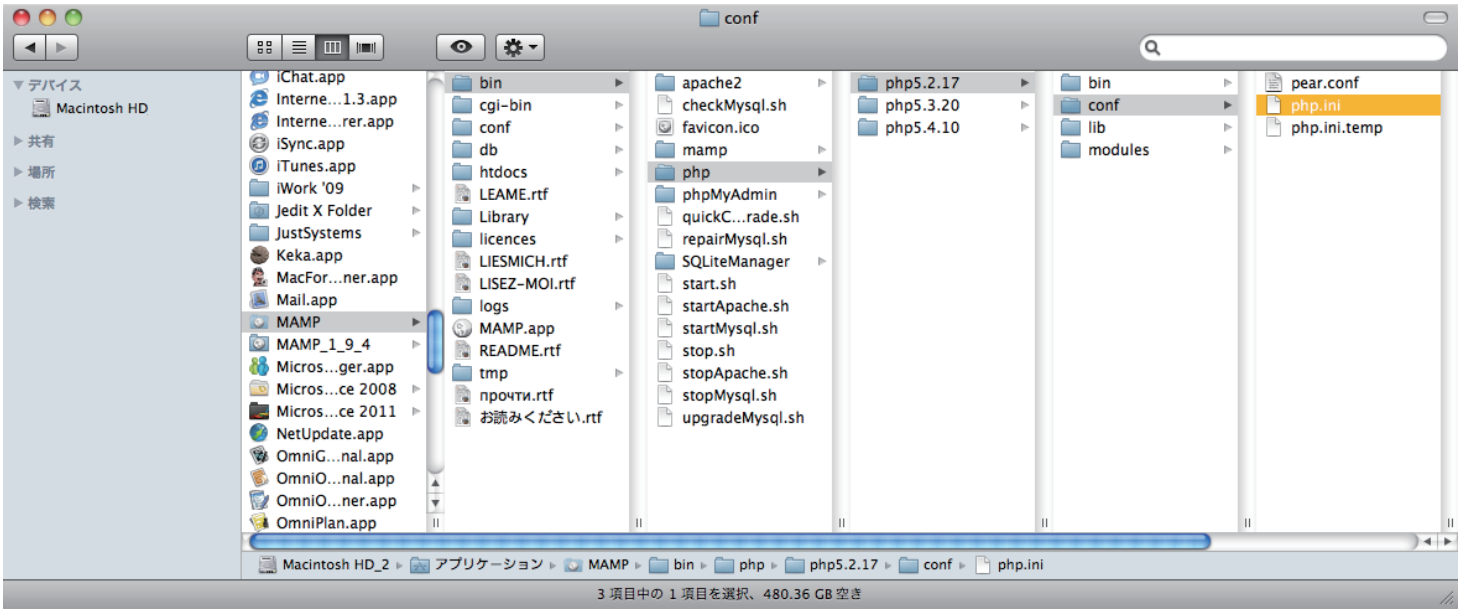
「/Applications/MAMP/bin/php/php5.2.17/conf/php.ini」

上記のファイルをテキストエディタで開き、一番最後に以下の一行を追加し保存して下さい。

zend_extension="/Applications/MAMP/htdocs/bingo/ioncube/ioncube_loader_dar_5.2.so"

※「php.ini」ファイルの保存完了後、必ず MAMP を一旦終了し再起動して下さい。

※この際、php は 5.2.17 であることが前提です。



© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

（スキン制作環境構築方法）5. MAMP の設定方法と MySQL データベースの準備

1. MAMP を起動させます。
   ※Mac のシステム環境設定 / 共有・Web 共有は「切」にしてください。

2. 右図 1 のウインドウが現れ、Apache と MySQL サーバが起動し、状態の表示が緑色になります。

3. MAMP を設定します。ウインドウの「環境設定」をクリックし、それぞれ右図 2〜5 のように設定してください。
   Apache 設定の Document Root は「/Applications/MAMP/htdocs/bingo」を指定してください。

4. データベースの準備をします。
   MAMP の Apache と MySQL サーバが起動すると、ブラウザが自動起動されて MAMP のスタートページ画面（右図 6）が表示されます。
   MAMP のスタートページ画面のグローバルメニューから「phpMyAdmin」をクリックし、phpMyAdmin ページを開きます。
   一般設定の「サーバ接続の照合順序」プルダウンより「utf8_unicode_ci」を選択します。

5. 新規データベースの作成をします。
   phpMyAdmin ページの「データベース」（右図 7）タブをクリックし、データベースを作成するの欄にデータベース名（ここでは bingo_db）を入力し、その右の照合順序のプルダウンより「utf8_unicode_ci」を選択します。入力した値を確認したら「作成」ボタンをクリックします。テーブルは bingo!CMS のインストーラーが作成するので、準備はここまでです。

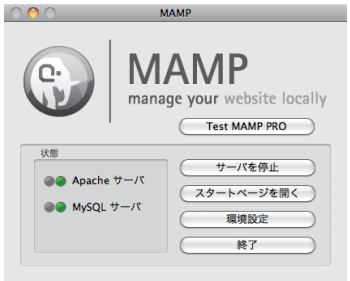


図 1

図 2（起動・停止設定）

図 3（ポート設定）

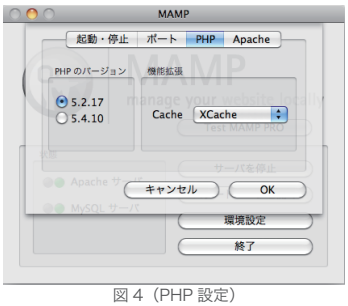


図 4（PHP 設定）

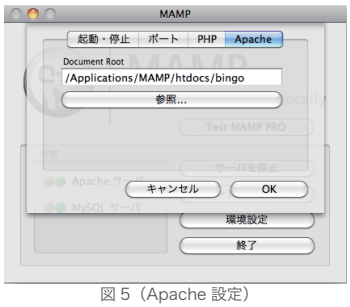


図 5（Apache 設定）

図 6（phpMyAdmin ページ）

図 7（データベースの作成）

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

（スキン制作環境構築方法）6. bingo!CMS のインストール

1. ブラウザを立ち上げ、http://localhost/install/ にアクセスします。下図 1 のページが表示されます。ページの最下方の「同意して次に進む」をクリックして、次のステップへ進みます。

図 1（はじめに）

2. アクセス権のチェックをします。下図 2 のように表示されていれば次に進みます。

図 2（STEP1 アクセス権のチェック画面）

3. サイトの基本情報（右図 3）の入力をします。インストール後にも変更可能です。セキュアサイト URL については「https://」を「http://」にしておいた方が 便利です。
入力を確認したら次に進みます。

4. 前ステップでの入力内容を確認します。(右図 4）訂正が無ければ次に進みます。

5.データベースの設定（右図 5）を行います。データベースの種類をプルダウンより「MySQL」を選択し、データベース名は先程作成したデータベースと同じ名前（ここでは bingo_db）を設定してください。データベースポートは「3306」となります。
設定完了後、左下方の「接続確認」をクリックし、ボタンの上に「接続に成功しました」が表示されたら、次に進んでください。

6. データベースの初期化（右図 6）を行います。「データベース初期化」をクリックしてください。以下のように表示されれば成功です。次に進んでください。
※データベースの初期化に関しましては時間が係る場合があります。

7. 以上でインストールは完了（右図 7）です。「管理画面へ」をクリックすると「bingo!CMS」の管理画面へ遷移します。

図 3（STEP2 サイト情報入力画面）

図 4（STEP2 サイト基本情報の確認画面ｚ）

図 5（STEP4 データベースの設定画面）

図 6（STEP5 データベース設定画面）

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

スキン構成ファイル詳細

【 index.tpl 】
スキンレイアウトの実態となる、HTML ファイルです。
※詳しい記述方法は、26p〜29p をご覧ください。

【 config.inc 】
スキンの初期設定ファイルです。
※詳しい記述方法は、30p〜58p を参照ください。

【 layout.gif 】
スキンのレイアウトを表す画像です。
管理画面のスキン一覧等にサムネイルとして使用されます。

【 thum.jpg 】
スキンのイメージを表す画像です。
管理画面のスキン一覧等にサムネイルとして使用されます。

【 common-img / 以下ファイル 】
スキンで使用している画像ファイルです。

【 imported.css 】
スキン内の CSS を統括するファイルです。
index.tpl にはこの CSS ファイルが読み込まれます。

【 commmon.css 】
スキンで共通して使用する内容が記述してある CSS ファイルです。

【 color.css 】
カラーに関する内容が記述してある CSS ファイルです。
※詳しい記述方法は、60p〜61p をご覧ください。

【 coverarea.css 】
ロゴ・SEO 文章・サブナビゲーション等のフォント設定の CSS セレクタの値が記述してある CSS ファイルです。
編集画面での「スタイル設定」に関連しています。

【 layout.css 】
スキン全体のレイアウトに関する内容が記述してある CSS ファイルです。

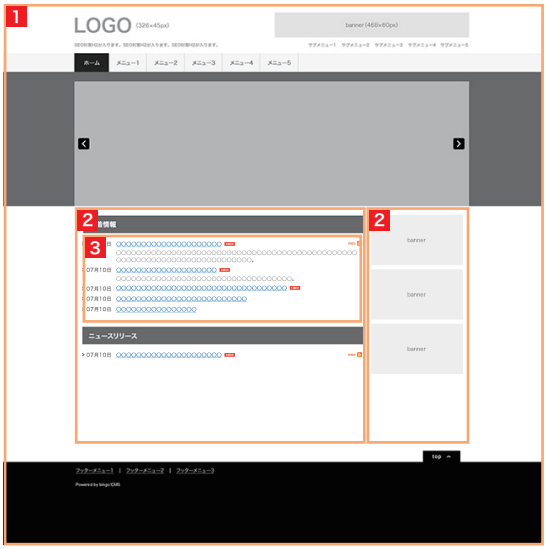
【 containers/ 以下 CSS ファイル 】
コンテナに関する内容が記述してある CSS ファイルです。
1 コンテナにつき 1CSS ファイルがあります。
※詳しいファイルの詳細は、4p〜6p をご参照ください。

【 units/ 以下 CSS ファイル 】
ユニットに関する内容が記述してある CSS ファイルです。
1 ユニットにつき 1CSS ファイルがあります。
※詳しいファイルの詳細は、4p・7p〜19p をご参照ください。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

コーディングについて

コーディングは、大きく 3 つの行程に分けられ、「スキン」→「段組コンテナ」→「ユニット」の順にカスタマイズします。



1 スキン
スキン全体のレイアウト構造や、カラーまたグローバルメニューのテキストリンクから画像ボタンへのカスタマイズ例をご紹介します。
詳細は 27p〜62p をご参照ください。

2 段組コンテナ
段組コンテナの構造やカスタマイズ例をご紹介します。
詳細は 63p〜64p をご参照ください。

3 ユニット
ユニットの構造やカスタマイズ例をご紹介します。
詳細は 65p〜66p をご参照ください。

「スキン」カスタマイズ

「index.tpl」の構造

始めに「スキン」の構成を説明します。
スキンは主に以下の 5 つのエリアで構成されてます。

1. ヘッダーエリア
3. グローバルメニューエリア
2. カバーエリア
4. コンテンツエリア（ユーザーエリア・サイドバーエリア）
5. フッターエリア

それらが積み重なった構造になっており、「PC1-NN-01-5」デザインの場合、わかりやすく分解すると右図のようになっています。
また、各エリアのタグは 3 層構造（入れ子）になっていて、それぞれ決まった役割の CSS セレクタが記述してあります。
下記例のようにコンテンツエリア以外の他エリアも同様の構造になっています。
例えば「グローバルメニュー」と、「カバーエリア」の位置を変更したいと思ったら、それぞれのエリアの「●●●●AreaSection」を入れ替えるだけで簡単に変更できます。

例：コンテンツエリアの場合

contentsAreaSection
外側エリアの幅（100%;）が設定されています。

contentsAreaOuter
内側エリアの幅（950px;）が設定されています。

contentsArea
さらに内側（ユーザー編集エリア）の幅（910px;）が設定されています。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「index.tpl」生成前ソース詳細（1/2）

「PC1-NN-01-5」の index.tpl（生成前）のソースと（28p～29p）、実際のブラウザで表示させた際（生成後）のソース（29p～30p）のものになります。生成前のタグと生成後のタグを照らし合わせてご覧下さい。

※予約セレクタについて

bingo!CMS スキンでは、システム上予約されたセレクタがあります。
予約セレクタは、いずれも管理画面内での動作で必要になりますので、削除しないでください。
また下記「index.tpl」内で使用されているタグ及び、予約セレクタの詳細は、別紙のタグリファレンス（tagreference.pdf）の 28p～33p を参照ください。

予約セレクタ

ヘッド（メタ）

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" lang="ja" xml:lang="ja">
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=UTF-8" />
<meta name="keywords" content="{$METAKEY}" />①
<meta name="description" content="{$METADESC}" />②
{$_META}③
{$_LINK}④
{$COLOR}⑤
{**********************************************************
外部 JS 内で Smarty が使えない為に必要な変数はここで global 宣言
**********************************************************}
<script type="text/javascript">
/*<[CDATA[*/
var bingotopurl = "{$BINGOTOPURL}";⑥
var cover_duration = {$cover_data.tpl_cover_effect_duration|default:'1000'};⑦
var cover_interval = {$cover_data.tpl_cover_effect_interval|default:'3000'};⑧
var coverAutoID;
/*]]>*/
</script>
{**********************************************************
ここまで
**********************************************************}
<script src="{$BINGOTOPURL}/js/imported.min.js" type="text/javascript"></script>
{$_JS}⑨
<title>{$PAGE_TITLETAG|escape}</title>⑩
{$ANALYTICS}⑪
{**********************************************************
参考スマーティータグ（抜粋）
表示されている URL：{$BINGOTOPURL}
HTTP URL：{$smarty.const.WWW}
HTTPS URL：{$smarty.const.WWW_SSL}
スキンパス：{$SKINURL}
**********************************************************}
</head>
```

ボディ

```
<body id="page{$sidx_data.sidx_code}">⑫
<div id="wrapper">
  <!-- ページコンテナー /-->
  <div id="container">
```

ヘッダーエリア

```
    {if $skin_conf.HEADEREDITFREE}
    <!-- ヘッダーエリア /-->
    <div id="headerAreaSection" style="{if $skin_conf.HEADERBGEDIT} {$header.tpl_head_color_style|default:'background-color: #FFFFFF;'}⑬{$header.HDIMG_STYLE}{/if}">
      <div id="headerAreaOuter" style="width: {$header.HEADERHDWIDTH}px;{if $skin_conf.HEADERHDHEIGHT_SETTING} height: {$header.HEADERHDHEIGHT}px;{/if}">
        <div id="headerArea">⑮
          <div id="headerAreaImage" style="overflow: hidden; position: relative;{$header.HEADERHDWIDTH_STYLE}⑰{if $skin_conf.HEADERHDHEIGHT_SETTING}
{$header.HEADERHDHEIGHT_STYLE}{/if}">
            {if $header.HDLOGO}⑱
            <h1 id="HdLogo" style="{$header.HDLOGO_STYLE}⑲"><a id="hlogo_anc" ⑳href="{$m_menu.1.url}" ㉑title="{$SITENAME}" style="width: {$header.HDLOGO_W}px; height:
{$header.HDLOGO_H}px; background-image: url({$header.HDLOGO});">{$SITENAME}</a></h1>
            {/if}㉓
            {if $header.HEADER_SEO}㉔㉕
            <h2 id="HdSeo" class="{$header.HEADER_SEO_CLASS_STYLE}㉖" style="{$header.HEADER_SEO_CSS}㉗">{$header.HEADER_SEO}㉘</h2>
            {/if}
            {if $header.HDIMG && FALSE}
            <img id="HdImg" border="0" alt="" {$header.HDIMG}㉙ />
            {/if}
            {if $header.HDBANNER}
            {$header.HDBANNER}㉚
            {/if}
            {if $header.HEADNAVI}
            <div id="subNaviArea" style="{$header.navistyle}">㉛
              {$header.HEADNAVI}㉜
            </div>
            {/if}
          </div>
        </div>
      </div>
    <!--/ ヘッダーエリア -->
    {/if}
```

グローバルメニューエリア

```
    {if $m_menu}
    <!-- グローバルナビゲーションエリア /-->
    <div id="globalNaviAreaSection">
      <div id="globalNaviAreaOuter">
        <div id="globalNaviArea" class="color01">
          <ul class="clearfix">
            {foreach from=$m_menu item="m_menu"}
            <li class="gNavi{$m_menu.sidx_code}㉝ color02 color03 color04"><a class="{$m_menu.active}㉞" href="{$m_menu.url}㉟" title="{$m_menu.sidx_title}㊱"><span>
{$m_menu.sidx_title}</span></a></li>
            {/foreach}㊲
          </ul>
        </div>
      </div>
    </div>
    <!--/ グローバルナビゲーションエリア -->
    {/if}
```

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「index.tpl」生成前ソース詳細（2/2）

予約セレクタ

カバーエリア

```
{if $header.coversetting}
<!-- カバーエリア /-->
<div id="coverAreaSection">
  <div id="coverAreaOuter">
    <div id="coverArea">
      <div id="coverAreaInner">
        {$COVER_TAG} ㊳
      </div>
    </div>
  </div>
</div>
<!--/ カバーエリア -->
{/if}
```

コンテンツエリア

```
<!-- コンテンツエリア /-->
<div id="contentsAreaSection">
  <div id="contentsAreaOuter">
    <div id="contentsArea">
      <!-- パンくずリスト /-->
      {if $PAGENAVI}
      <div id="breadcrumbsList">
        <ul>
          {foreach from=$PAGENAVI item="pnavi"}
          <li>
            {$pnavi} ㊴
          </li>
          {/foreach}
        </ul>
      </div>
      {/if}
      <!--/ パンくずリスト -->
      <!-- メインエリア /-->
      <div id="mainArea">
        <div id="user-area">
          {$items} ㊵
        </div>
      </div>
      <!--/ メインエリア -->
      <!-- サイドバーエリア /-->
      <div id="sidebarArea">
        <div id="sidebarAreaInner">
          <div id="usersidearea">
            {$SIDE} ㊶
          </div>
        </div>
      </div>
      <!--/ サイドバーエリア -->
      <span class="brClr"><br class="clr" /></span>
    </div>
  </div>
  <div id="pPageTop">
    <p><a href="javascript:void(0);" onclick="backToTop();" title=" ページトップ "> ページトップ </a></p>
  </div>
</div>
<!--/ コンテンツエリア -->
```

パンくずリスト
21p

ユーザーエリア
23p

サイドバーエリア
（サイドバーエリアを使用した場合）
23p

フッターエリア

```
{if $skin_conf.FOOTEREDITABLE}
<!-- フッターエリア /-->
<div id="footerAreaSection">
  <div id="footerAreaOuter">
    {if $footer.FOOTFREE}
    <!-- フッターフリーテキストエリア /-->
    <div id="footerFreeArea">
      {$footer.FOOTFREE} ㊷
    </div>
    <!--/ フッターフリーテキストエリア -->
    {/if}
    <div id="footerArea">
      <!-- フッターナビゲーションエリア /-->
      <div id="footerNaviArea">
        {$footer.FOOTNAVI} ㊸
      </div>
      <!--/ フッターナビゲーションエリア -->
      <!-- コピーライト /-->
      <p id="pCopyright">{$footer.CAP}</p>
      <!--/ コピーライト -->  ㊹
    </div>
  </div>
</div>
<!--/ フッターエリア -->
{/if}

</div>
<!--/ ページコンテナー -->
</div>
```

カバースライド

```
<!-- カバースライド /-->
<script src="{$BINGOTOPURL}/js/cover/coverFade.js" type="text/javascript"></script>
<script src="{$BINGOTOPURL}/js/cover/coverSlide.js" type="text/javascript"></script>
<script type="text/javascript">
/*<[CDATA[*/
j$(function(){ldelim}
{if $cover_data.tpl_cover_effect eq 1}
bEffectFade.start();
{elseif $cover_data.tpl_cover_effect eq 2}
bEffectSlide.start();
{elseif $cover_data.tpl_cover_effect eq 0}
bEffectNone.start();
{/if}
{rdelim});
/*]]>*/
</script>
<!--/ カバースライド -->

{if $smarty.const.USE_FREETAG}{$FREETAG}{/if}
</body>
</html>
```

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「index.tpl」生成後スキンソース（1/2）

予約セレクタ

ヘッド（メタ）

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" lang="ja" xml:lang="ja">
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=UTF-8" />
<meta name="keywords" content=" 検索エンジン用キーワード " />①
<meta name="description" content=" 検索エンジン用説明文 " />②

<meta property="og:title" content="OGP 用タイトル " />
<meta property="og:type" content="OGP 用タイプ " />
<meta property="og:description" content="OGP 用説明文 " />
<meta property="og:url" content=" ページ URL" />
<meta property="og:site_name" content=" イト名 " />
<meta name="format-detection" content="telephone=no" />
③

<link href="http://●●●●/usr-data/modules/extMdlBlogMngr/css/common.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
<link href="http://●●●●/usr-data/modules/extMdlFormGnrtr/css/common.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
<link href="http://●●●●/_cache/AllUnits.css?20130214073611" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
<link href="http://●●●●/css/PC1-NN-01-5/common_skin.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
<link type="text/css" href="http://●●●●/js/lightbox2/css/lightbox.css" rel="stylesheet" media="all" />
<link href="http://●●●●/js/jquery-ui/css/overcast/jquery-ui-1.8.23.custom.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
<link href="http://●●●●/js/mobiscroll/css/mobiscroll-2.0.1.custom.min.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
④

<style type="text/css" id="wrapper-bg">
#wrapper{
  background: #F2F2F2;
}
</style>
<style type="text/css" id="gnavi-bg">
#globalNaviAreaSection{
  background-color: #F8F8F8;
}
</style>
⑤

<style type="text/css" id="color09-bg">
#wrapper .color09{
  background-color: #666666;
  color: #FFFFFF;
}
</style>
<script type="text/javascript">
/*<[CDATA[*/
var bingotopurl = "http://●●●●"; ⑥
var cover_duration = 1000; ⑦
var cover_interval = 4000; ⑧
var coverAutoID;
/*]]>*/
</script>
<script src="http://●●●●/js/imported.min.js" type="text/javascript"></script>
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/prototype.js"></script>
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/scriptaculous.js?load=effects,builder"></script>
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/lightbox2/js/lightbox.js"></script>
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/livepipe.js"></script>
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/tabs.js"></script>
<!--[if lt IE 9]>
  <script src="http://●●●●/js/html5shiv.js"></script>
  <script src="http://●●●●/js/css3-mediaqueries.js" type="text/javascript"></script>
<![endif]-->
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/jquery-1.8.0.min.js" id="jquery-b"></script>
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/jquery-ui/js/jquery-ui-1.8.23.custom.min.js"></script>
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/flipsnap.min.js" ></script>
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/mobiscroll/js/mobiscroll-2.0.1.custom.min.js" ></script>
<script type="text/javascript" src="http://●●●●/js/jquery.lazyload.min.js"></script>
<script type="text/javascript">
// <![CDATA[
LightboxOptions.fileLoadingImage = "http://●●●●/js/lightbox2/images/loading.gif";
LightboxOptions.fileBottomNavCloseImage = "http://●●●●/js/lightbox2/images/closelabel.gif";
// ]]>
</script>
⑨

<title> ページタイトル </title>⑩
アクセス解析用タグに入力した内容 ⑪
</head>
```

ボディ

```
<body id="page72">⑫
<div id="wrapper">
  <!-- ページコンテナー /-->
  <div id="container">
```

ヘッダーエリア

```
    <!-- ヘッダーエリア /-->
    <div id="headerAreaSection" style=" background-color: #FFFFFF; background-image: ヘッダー背景画像を敷いた場合表示 ">
      <div id="headerAreaOuter" style="width: 950px; height: 110px;">
        <div id="headerArea">
          <div id="headerAreaImage" style="overflow: hidden; position: relative;width:950px;  height:110px; ">
            <h1 id="HdLogo" style="position: absolute; width: 326px; height: 45px; top: 26px; left: 0px;"><a id="hlogo_anc" href="http://●●●●/" title=" サイト名 "
style="width: 326px; height: 45px; background-image: url(http://●●●●/global-image/header/74-logo.gif?20130214193611); サイト名 </a></h1>
            <h2 id="HdSeo" class="fStyle01 fNormal" style="position: absolute; font-size: 10px; color: #999999; top: 85px; left: 0p; SEO 対策用ヘッダー説明文 </h2>
            <a href="http://●●●●/"  ><img id="HdBanner" src="http://●●●●/global-image/header/74-banner.gif?20130214193611" style="position: absolute; width:
468px; height: 60px; top: 18px; left: 482px;" border="0" alt=" バナー " /></a>
            <div id="subNaviArea" style="position: absolute; font-size: 10px; top:85px; right: 0px;">
              <ul class="fStyle01 fNormal">
                <li><a href="http://●●●●/"  title=" サブメニュー " style="color: #999999" > サブメニュー </a></li>
                <li><a href="http://●●●●/"  title=" サブメニュー " style="color: #999999" > サブメニュー </a></li>
              </ul>
            </div>
          </div>
        </div>
      </div>
    </div>
    <!--/ ヘッダーエリア -->
```

グローバルメニューエリア

```
    <!-- グローバルナビゲーションエリア /-->
    <div id="globalNaviAreaSection">
      <div id="globalNaviAreaOuter">
        <div id="globalNaviArea" class="color01">
          <ul class="clearfix">
            <li class="gNavi1 color02 color03 color04"><a class="active" href="http://●●●●/" title=" ホーム"><span>ホーム</span></a>
            <li class="gNavi2 color02 color03 color04"><a class="" href="http://●●●●/▲▲▲▲/" title=" グローバル 1"><span> グローバル 1</span></a>
            <li class="gNavi3 color02 color03 color04"><a class="" href="http://●●●●/▲▲▲▲/" title=" グローバル 2"><span> グローバル 2</span></a>
            <li class="gNavi4 color02 color03 color04"><a class="" href="http://●●●●/▲▲▲▲/" title=" グローバル 3"><span> グローバル 3</span></a>
          </ul>
        </div>
      </div>
    </div>
    <!--/ グローバルナビゲーションエリア -->
```

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「index.tpl」生成後スキンソース（2/2）

予約セレクタ

カバーエリア

```
<!-- カバーエリア /-->
<div id="coverAreaSection">
  <div id="coverAreaOuter">
    <div id="coverArea">
      <div id="coverAreaInner">
        <div id="coverList">
          <div id="coverWrap" style="position: relative; overflow: hidden;">
            <!----><a id="cover0"  href="http://bingo1501.beatup-lab.net/" target="_self"><img src="http://●●●●/global-image/header/74-hdrimg-0.gif" /></a><!---->
          </div>
        </div>
      </div>
    </div>
  </div>
</div>
<!--/ カバーエリア -->
```

㊳

コンテンツエリア

```
<!-- コンテンツエリア /-->
<div id="contentsAreaSection">
  <div id="contentsAreaOuter">
    <div id="contentsArea">
      <!-- パンくずリスト /-->
      <div id="breadcrumbsList">
        <ul>
          <li><a href="http://●●●●/" title=" ホーム "> ホーム </a></li>
          <li> ページタイトル </li>
        </ul>
      </div>
      <!--/ パンくずリスト -->
      <!-- メインエリア /-->
      <div id="mainArea">
        <div id="user-area">
          <div class="col○" id="container-○○○">
            <div class="box○">
              <div class="containerInner">
                ■■■■
              </div>
            </div>
          </div>
        </div>
      </div>
      <!--/ メインエリア -->
      <!-- サイドバーエリア /-->
      <div id="sidebarArea">
        <div id="sidebarAreaInner">
          <div id="usersidearea">
            <div id="unit-○○○○" class="hsNormal">
              <div id="localNaviArea" class="color05 color07">
                <ul class="localMenuUl">
                  <li class="color06 color08 active"><a href="●●●●/▲▲▲▲/" title=" グローバル 1"><span> グローバル 1</span></a></li>
                  <li class="color06 color08 "><a href="●●●●/▲▲▲▲/■■■■/" title=" ローカル 1"><span> ローカル 1</span></a></li>
                  <li class="color06 color08 "><a href="●●●●/▲▲▲▲/■■■■/" title=" ローカル 2"><span> ローカル 2</span></a></li>
                </ul>
              </div>
            </div>
            ■■■■
          </div>
        </div>
      </div>
      <!--/ サイドバーエリア -->
      <span class="brClr"><br class="clr" /></span>
    </div>
  </div>
  <div id="pPageTop">
    <p><a href="javascript:void(0);" onclick="backToTop();" title=" ページトップ "> ページトップ </a></p>
  </div>
</div>
<!--/ コンテンツエリア -->
```

パンくずリスト

㊴

ユーザーエリア

㊵

サイドバーエリア

サイドバーエリアを使用した場合

ローカルメニュー（サイドバーエリアにユニットとして表示した場合）19p〜20p

㊶

フッターエリア

```
<!-- フッターエリア /-->
<div id="footerAreaSection">
  <div id="footerAreaOuter">
    <!-- フッターフリーテキストエリア /-->
    <div id="footerFreeArea">
      フッターフリーテキストエリア
    </div>
    <!--/ フッターフリーテキストエリア -->
    <div id="footerArea">
      <!-- フッターナビゲーションエリア /-->
      <div id="footerNaviArea">
        <ul>
          <li><a href="http://●●●●/"  title=" フッターメニュー "> フッターメニュー </a></li>
          <li><a href="http://●●●●/"  title=" フッターメニュー "> フッターメニュー </a></li>
        </ul>
      </div>
      <!--/ フッターナビゲーションエリア -->
      <!-- コピーライト /-->
      <p id="pCopyright">Powered by bingo!</p>
      <!--/ コピーライト -->
    </div>
  </div>
</div>
<!--/ フッターエリア -->
```

㊷

㊸

㊹

```
</div>
<!--/ ページコンテナー -->
</div>
```

カバースライド

```
<!-- カバースライド /-->
<script src="http://●●●●/js/cover/coverFade.js" type="text/javascript"></script>
<script src="http://●●●●/js/cover/coverSlide.js" type="text/javascript"></script>
<script type="text/javascript">
/*<[CDATA[*/
j$(function(){
bEffectNone.start();
});
/*]]>*/
</script>
<!--/ カバースライド -->

</body>
</html>
```

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（config.inc）ファイルの概要（1/4）

スキンの初期設定情報となる「config.inc」の記述方法になります。

```
<?php

// スキン基本情報
$NAME = "●●●●";
$TYPE = "●●●●";
$VERSION = "●●●●";
$EDIT_VERSION = "1.5";（変更不可）
$AUTHOR = "●●●●";
$USERAREAWIDTH = ●●●●; // ユーザエリア幅 px

// ベース
$COLOR_SETTING = ●●●●; // ベース使用フラグ (TRUE or FALSE)
$COLOR_VIEW = ●●●●; // ベース編集使用フラグ (TRUE or FALSE)

// ボディ（カラー設定は color.css に記載）
$COLOR_BASE_SETTING = ●●●●; // ボディ使用フラグ (TRUE or FALSE)
$COLOR_BASE_VIEW = ●●●●; // ボディ編集使用フラグ (TRUE or FALSE)
$COLOR_BGSTYLE = ●; // ボディ背景色配色タイプ 1: 単色  2: グラデ（スマートフォンスキン用設定）
$COLOR_ORIENTATION = ●; // グラデーション配色方向 1:→ 2:← 3:↓ 4:↑（スマートフォン用スキン設定）
$COLOR_BGCOLORTRANS = ●; // ボディ背景色 透過 0: しない 1: する
$COLOR_BASE_POSITION_USE = ●●●●; // ボディ背景画像位置 ( 左・中央・右ボタン ) 使用フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキン設定）
$COLOR_BASE_POSITION = ●; // ボディ背景画像位置 1: 左 2: 中央 3: 右 ($COLOR_BASE_POSITION_USE = TRUE の時のみ有効 )（PC 用スキン設定）
$COLOR_BASE_LEFT_USE = ●●●●; // ボディ背景画像位置 LEFT(px) 使用フラグ (TRUE or FALSE)
                                ($COLOR_BASE_POSITION_USE = TRUE の時は強制的に FALSE)
$COLOR_BASE_LEFT = ●●●●; // ボディ背景画像位置 LEFT(px)（PC 用スキン設定）
$COLOR_BASE_TOP_USE = ●●●●; // ボディ背景画像位置 TOP(px) 使用フラグ (TRUE or FALSE)
$COLOR_BASE_TOP = ●●●●; // ボディ背景画像位置 TOP(px)（PC 用スキン設定）
$COLOR_BASE_REPEATX = ●; // ボディ背景画像リピート X 0：しない 1：する
$COLOR_BASE_REPEATY = ●; // ボディ背景画像リピート Y 0：しない 1：する

// コンテンツエリア
$COLOR_CONTENTS_SETTING = ●●●●; // コンテンツエリア使用フラグ (TRUE or FALSE)
$COLOR_CONTENTS_VIEW = ●●●●; // コンテンツエリア編集使用フラグ (TRUE or FALSE)
$COLOR_CONTENTS_BORDER_STYLE = ●; // 角丸 1: しない 2: する
$COLOR_CONTENTS_BORDER_ROUND = ●●; // 角丸半径（px）
$COLOR_CONTENTS_BORDER_ROUND_UNIT = ●; // 背景角丸単位  1:px 2:em 3:%
$COLOR_CONTENTS_BGCOLOR = "#●●●●●●"; // コンテンツエリア背景カラー
$COLOR_CONTENTS_BGTRANS = ●; // コンテンツエリア 透過 0: しない 1: する
$COLOR_CONTENTS_TEXT = "#●●●●●●"; // テキストカラー
$COLOR_CONTENTS_LINK = "#●●●●●●"; // リンクカラー
$COLOR_CONTENTS_HOVER = "#●●●●●●"; // ホバーカラー

// ヘッダー
$HEADEREDITFREE = TRUE; // ヘッダー使用フラグ (TRUE or FALSE)
$HEADEREDIT_VIEW = TRUE; // ヘッダー編集使用フラグ (TRUE or FALSE)
$HEADERHDWIDTH = ●●●●; // 幅

// 高さ
$HEADERHDHEIGHT_SETTING = ●●●●; // ヘッダー高さ使用フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキン設定）
$HEADERHDHEIGHT_VIEW = ●●●●; // ヘッダー高さ編集使用フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキン設定）
$HEADERHDHEIGHT = ●●●●; // ヘッダー高さ（PC 用スキン設定）

// 背景
$HEADERBGEDIT = ●●●●; // ヘッダー背景使用フラグ (TRUE or FALSE)
$HEADERBGEDIT_VIEW = ●●●●; // ヘッダー背景設定表示フラグ (TRUE or FALSE)
$HEADERBGCOLOR = "#●●●●●●"; // ヘッダー背景色
$HEADERBGTRANS = ●; // ヘッダー背景色 0: 透過しない 1: 透過
$HEADERBG_LEFT = ●; // ヘッダー画像位置 LEFT(px)
$HEADERBG_TOP = ●; // ヘッダー画像位置 TOP(px)
$HEADERBG_LEFT_USE = ●●●●; // ヘッダー画像位置 LEFT(px) 使用フラグ (TRUE or FALSE)
                                ($HEADERBG_POSITION_USE = TRUE の時は強制的に FALSE)（PC 用スキン設定）
$HEADERBG_TOP_USE = ●●●●; // ヘッダー画像位置 TOP(px) 使用フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキン設定）
$HEADERBG_POSITION_USE = ●●●●; // ヘッダー画像位置 ( 左・中央・右ボタン ) 使用フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキン設定）
$HEADERBG_POSITION = ●; // ヘッダー画像位置 1: 左 2: 中央 3: 右（PC 用スキン設定）
$HEADERBG_REPEATX = ●; // ヘッダー画像リピート X 0: しない 1: する
$HEADERBG_REPEATY = ●; // ヘッダー画像リピート Y 0: しない 1: する
```

スキン基本情報 35p

ベース編集 36p

ベース編集 ボディ 36p〜37p

ベース編集 コンテンツエリア 38p

ヘッダー編集 39p

ヘッダー編集 高さ 39p

ヘッダー編集 背景 40p〜41p

© Shift Tech Inc., 2013All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（config.inc）ファイルの概要（2/4）

ヘッダー編集
ロゴ
41p〜42p

```
// ロゴ
$LOGO = ●●●●; // ロゴ使用フラグ (TRUE or FALSE)
$LOGO_VIEW = ●●●●; // ロゴ編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$LOGOSAMPLE = "●●●●●●●●"; // サンプルロゴ画像パス
$LOGOWIDTH = ●●●●; // 幅
$LOGOHEIGHT = ●●●●; // 高さ
$LOGO_ALIGN = ●; // ロゴ位置 1: 左 2: 中央 3: 右（スマートフォン用スキンのみ）
$LOGO_MARGIN_TOP = ●●; // ロゴ位置 マージン上（スマートフォン用スキンのみ）
$LOGO_MARGIN_RIGHT = ●●; // ロゴ位置 マージン右（スマートフォン用スキンのみ）
$LOGO_MARGIN_BOTTOM = ●●; // ロゴ位置 マージン下（スマートフォン用スキンのみ）
$LOGO_MARGIN_LEFT = ●●; // ロゴ位置 マージン左（スマートフォン用スキンのみ）
$LOGO_POSITION_RIGHT = ●●; // ロゴ位置 右端位置（スマートフォン用スキンのみ）
$LOGO_LEFT = ●●●●; // 左端からの距離（PC 用スキンのみ）
$LOGO_TOP = ●●●●; // 上からの距離（PC 用スキンのみ）
```

ヘッダー編集
バナー
42p

```
// バナー
$HEADERBANNER = ●●●●; // バナー使用フラグ (TRUE or FALSE)
$HEADERBANNER_VIEW = ●●●●; // バナー編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$HEADERBANNERSAMPLE = "●●●●●●●●"; // サンプルバナー画像パス
$HEADERBANNERLINK = "●●●●●●●●"; // サンプルリンク URL
$HEADERBANNERWIDTH = ●●●●; // 幅
$HEADERBANNERHEIGHT = ●●●●; // 高さ
$HEADERBANNER_LEFT = ●●●●; // 左端からの距離（PC 用スキンのみ）
$HEADERBANNER_TOP = ●●●●; // 上からの距離（PC 用スキンのみ）
```

ヘッダー編集
SEO 文章
43p〜44p

```
//SEO 文章
$HEADERCAP = ●●●●; //SEO 対策用文章使用フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキンのみ）
$HEADERCAP_VIEW = ●●●●; //SEO 文章編集表示フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキンのみ）
$HEADERCAPSTRING = "●●●●●●●●●●●●●"; // サンプル文章（PC 用スキンのみ）
$HEADER_SEO_STYLE_C = "#●●●●●●"; // フォントカラー（PC 用スキンのみ）
$HEADER_SEO_CLASS = "●●●●"; // フォントスタイル（PC 用スキンのみ）
$HEADER_SEO_STYLE = "●●●●"; // フォントウェイト（PC 用スキンのみ）
$HEADER_SEO_STYLE_FS = ●●; // フォントサイズ（PC 用スキンのみ）
$HEADER_SEO_STYLE_LEFT = ●●●●; // 左端からの距離（PC 用スキンのみ）
$HEADER_SEO_STYLE_TOP = ●●●●; // 上からの距離（PC 用スキンのみ）
```

ヘッダー編集
サブナビゲーション
44p〜45p

```
// サブナビゲーション
$HEADERNAVI = ●●●●; // サブナビゲーション使用フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキンのみ）
$HEADERNAVI_VIEW = ●●●●; // サブナビゲーション編集表示フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキンのみ）
$HEADERNAVISTRING[] = "●●●●●●●●"; // サンプルリンクテキスト（PC 用スキンのみ）
$HEADERNAVISTRING[] = "●●●●●●●●"; // サンプルリンクテキスト（PC 用スキンのみ）
$HEADER_NVI_STYLE_C = "#●●●●●●"; // フォントカラー ($HEADEREDITFREE = TRUE の時のみ有効 )（PC 用スキンのみ）
$HEADER_NVI_CLASS = "●●●●"; // フォントスタイル ($HEADEREDITFREE = TRUE の時のみ有効 )（PC 用スキンのみ）
$HEADER_NVI_STYLE = "●●●●"; // フォントウェイト ($HEADEREDITFREE = TRUE の時のみ有効 )（PC 用スキンのみ）
$HEADER_NVI_STYLE_FS = ●●; // フォントサイズ ($HEADEREDITFREE = TRUE の時のみ有効 )（PC 用スキンのみ）
$HEADER_NVI_STYLE_ORIGIN = ●; // 原点位置 0=left 1=right ($HEADEREDITFREE = TRUE の時のみ有効 )（PC 用スキンのみ）
$HEADER_NVI_STYLE_LEFT = ●; // 原点位置からの距離 ($HEADEREDITFREE = TRUE の時のみ有効 )（PC 用スキンのみ）
$HEADER_NVI_STYLE_TOP = ●●●●; // 上からの距離 ($HEADEREDITFREE = TRUE の時のみ有効 )（PC 用スキンのみ）
```

カバー編集
46p

```
// カバー
$HEADERBGEDITABLE = ●●●●; // カバー使用フラグ (TRUE or FALSE)
$HEADERBGEDITABLE_VIEW = ●●●●; // カバー編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
```

カバー編集
背景
46p

```
// 背景
$COVERAREABGCOLOR_SETTING = ●●●●; // カバーセクション使用フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキンのみ）
$COVERAREABGCOLOR_VIEW = ●●●●; // カバーセクション編集表示フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキンのみ）
$COVERAREABGCOLOR = "#●●●●●●"; // カバーセクション背景色（PC 用スキンのみ）
$COVERAREABGCOLORTRANS = ●; // カバーセクション透過 0: 透過しない 1: 透過する（PC 用スキンのみ）
$COVERAREABGCOLORREPEATX = ●; // カバーセクション画像リピート X 0: しない 1: する（PC 用スキンのみ）
$COVERAREABGCOLORREPEATY = ●; // カバーセクション画像リピート Y 0: しない 1: する（PC 用スキンのみ）
```

カバー編集
スタイル
47p

```
// スタイル
$HEADERBGSLIDE = ●●●●; // スタイル使用フラグ (TRUE or FALSE) ($HEADERBG=TRUE 時のみ有効 )
$HEADERBGSLIDE_VIEW = ●●●●; // スタイル編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$COVERDESIGN = ●; // カバーデザイン　　1〜3
$COVEREFFECT = ●; // エフェクト 0:no effect 1:fade 2:slide
$COVEREFFECTSPD = ●; // エフェクトスピード 1〜3
$EFX_SPD_FAST_DURATION = ●●●●; //「早い」のトランジション時間
$EFX_SPD_FAST_DELAY = ●●●●; //「早い」のインターバル時間
$EFX_SPD_NORMAL_DURATION = ●●●●; //「普通」のトランジション時間
$EFX_SPD_NORMAL_DELAY = ●●●●; //「普通」のインターバル時間
$EFX_SPD_SLOW_DURATION = ●●●●; //「遅い」のトランジション時間
$EFX_SPD_SLOW_DELAY = ●●●●; //「遅い」のインターバル時間
```

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（config.inc）ファイルの概要（3/4）

カバー編集
カバー
48p

```
// カバー
$HEADERBG = ●●●●; // カバー使用フラグ (TRUE or FALSE)
$HEADERBG_VIEW = ●●●●; // カバー編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$HEADERBGMULTI = ●●●●; // カバー画像複数登録機能使用フラグ (TRUE or FALSE) ($HEADERBGSLIDE = FALSE の時のみ有効 )
$HEADERBGSAMPLE = "●●●●●●●●●●●●●"; // サンプルカバー画像パス
$HEADERBGWIDTH = ●●●●; // 幅
$HEADERBGHEIGHT = ●●●●; // 高さ
```

ナビゲーション編集
49p

```
// ナビゲーション
$NAVIGATION_SETTING = ●●●●; // ナビゲーション使用フラグ (TRUE or FALSE)
$NAVIGATION_VIEW = ●●●●; // ナビゲーション編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
```

ナビゲーション編集
グローバルナビゲーション
49p〜50p

```
// グローバルナビゲーション（カラー設定は color.css に記載）
$GLOBALNAVIGATIONBG_SETTING = ●●●●; // グローバルナビゲーション使用フラグ (TRUE or FALSE)
$GLOBALNAVIGATIONBG_VIEW = ●●●●; // グローバルナビゲーション編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$GLOBALNAVIGATIONBGTRANS = ●; // バックグラウンド背景色 透過 0: 透過しない 1: 透過する
$GLOBALNAVIGATIONBGREPEATX = ●; // バックグラウンド背景画像 リピート X 0: しない 1: する
$GLOBALNAVIGATIONBGREPEATY = ●; // バックグラウンド背景画像 リピート Y 0: しない 1: する
$GLOBALNAVIGATIONMENUREPEATX = ●; // メニュー背景画像 リピート X 0: しない 1: する
$GLOBALNAVIGATIONMENUREPEATY = ●; // メニュー背景画像 リピート Y 0: しない 1: する
$GLOBALNAVIGATIONMENUHOVERREPEATX = ●; // メニュー（アクティブ・ホバー）背景画像 リピート X 0: しない 1: する
$GLOBALNAVIGATIONMENUHOVERREPEATY = ●; // メニュー（アクティブ・ホバー）背景画像 リピート Y 0: しない 1: する
```

ナビゲーション編集
ローカルナビゲーション
50p〜51p

```
// ローカルナビゲーション（カラー設定は color.css に記載）
$LOCALNAVIGATIONAREA = ●●●●;// ローカルナビ使用フラグ（TRUE or FALSE)
$LOCALNAVIGATIONAREA_VIEW = ●●●●; // ローカルナビ編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$LOCALNAVIGATIONBGTRANS = ●; //  透過 0: 透過しない 1: 透過する（PC 用スキンのみ）
$LOCALNAVIGATIONBGREPEATX = ●; // バックグラウンド背景画像リピート X 0: しない 1: する（PC 用スキンのみ）
$LOCALNAVIGATIONBGREPEATY = ●; // バックグラウンド背景画像リピート Y 0: しない 1: する（PC 用スキンのみ）
$LOCALNAVIGATIONMENUREPEATX = ●; // メニュー背景画像 リピート X 0: しない 1: する
$LOCALNAVIGATIONMENUREPEATY = ●; // メニュー背景画像 リピート Y 0: しない 1: する
$LOCALNAVIGATIONMENUHOVERREPEATX = ●; // メニュー（アクティブ・ホバー）背景画像 リピート X 0: しない 1: する
$LOCALNAVIGATIONMENUHOVERREPEATY = ●; // メニュー（アクティブ・ホバー）背景画像 リピート Y 0: しない 1: する
```

フッター編集
52p

```
// フッター
$FOOTEREDITABLE = ●●●●; // フッター使用フラグ (TRUE or FALSE)
$FOOTEREDIT_VIEW = ●●●●; // フッター編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
```

フッター編集
フッター
52p

```
// フッター
$COLOR_FOOTER_BGCOLOR_SETTING = ●●●●; // フッターカラー使用フラグ (TRUE or FALSE)
$COLOR_FOOTER_BGCOLOR_VIEW = ●●●●; // フッターカラー編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$COLOR_FOOTER_BGCOLOR = "#●●●●●●"; // フッター背景カラー
$COLOR_FOOTER_BGTRANS = ●; // フッター背景カラー 透過 0: しない 1: する
$COLOR_FOOTER_TEXT = "#●●●●●●"; // テキストカラー
$COLOR_FOOTER_LINK = "#●●●●●●"; // リンクカラー
$COLOR_FOOTER_HOVER = "#●●●●●●"; // リンクホバーカラー
```

フッター編集
フリーエリア
53p

```
// フリーエリア
$FOOTERFREE = ●●●●; // フリーエリア使用フラグ (TRUE or FALSE) add v1.5.0
$FOOTERFREE_VIEW = ●●●●; // フリーエリア編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$FOOTERFREESTRING = "●●●●●●●●●●●●"; // フリーエリアサンプルテキスト
```

フッター編集
フッターナビゲーション
53p

```
// フッターナビゲーション
$FOOTERNAVI = ●●●●; // フッターナビゲーション使用フラグ (TRUE or FALSE)
$FOOTERNAVI_VIEW = ●●●●; // フッターナビゲーション編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$FOOTERNAVISTRING[] = "●●●●●●●●"; // フッターナビゲーションサンプルリンクテキスト
$FOOTERNAVISTRING[] = "●●●●●●●●"; // フッターナビゲーションサンプルリンクテキスト
```

フッター編集
コピーライト
54p

```
// コピーライト
$FOOTERCAP = ●●●●; // コピーライトエリア使用フラグ (TRUE or FALSE)
$FOOTERCAP_VIEW = ●●●●; // コピーライト編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$FOOTERCAPSTRING = "●●●●●●●●"; // コピーライトサンプルリンクテキスト
```

© Shift Tech Inc., 2013All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（config.inc）ファイルの概要（4/4）

ユニット編集 55p

```
// ユニット
$UNIT_SETTING = ●●●●; // ユニット使用フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_VIEW = ●●●●; // ユニット編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
```

ユニット編集 **タイトル** 55p

```
// タイトル（カラー設定は color.css に記載）
$UNIT_TITLE_SETTING = ●●●●; // タイトル使用フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_TITLE_VIEW = ●●●●; // タイトル編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_TITLE_ALIGN = ●; // タイトル位置 1: 左 2: 中央 3: 右
```

ユニット編集 **サブタイトル** 56p

```
// サブタイトル（カラー設定は color.css に記載）
$UNIT_SUBTITLE_SETTING = ●●●●; // サブタイトル使用フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_SUBTITLE_VIEW = ●●●●; // サブタイトル編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_SUBTITLE_ALIGN = ●; // サブタイトル位置 1: 左 2: 中央 3: 右
```

ユニット編集 **背景付タイトル** 56p〜57p

```
// 背景付タイトル（カラー設定は color.css に記載）
$UNIT_BGTITLE_SETTING = ●●●●; // 背景付タイトル使用フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_BGTITLE_VIEW = ●●●●; // 背景付タイトル編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_BGTITLE_ALIGN = ●; // 背景付タイトル位置 1: 左 2: 中央 3: 右
$UNIT_BGTITLE_BORDER_STYLE = ●; // 背景付タイトルユニット角丸 1: しない 2: する
$UNIT_BGTITLE_BORDER_ROUND = ●●; // 背景付タイトルユニット角丸値
$UNIT_BGTITLE_BORDER_ROUND_UNIT = ●; // 背景付タイトルユニット角丸単位 1:px 2:em 3:%
$UNIT_BGTITLE_STYLE = 2; // 背景付ユニット配色タイプ 1: 単色 2: グラデ（スマートフォン用スキンのみ）
$UNIT_BGTITLE_ORIENTATION = 3;// グラデーション配色方向 1:→ 2:← 3:↓ 4:↑（スマートフォン用スキンのみ）
$UNIT_BGTITLE_BGCOLOR_REPEATX = ●; // 背景付タイトルユニット背景リピート X 0: しない 1: する
$UNIT_BGTITLE_BGCOLOR_REPEATY = ●; // 背景付タイトルユニット背景リピート Y 0: しない 1: する
```

ユニット編集 **表・リスト・ブログパーツ** 57p

```
// 表・リスト・ブログパーツ（カラー設定は color.css に記載）
$UNIT_LIST_SETTING = ●●●●; // 表・リスト・ブログパーツ使用フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_LIST_VIEW = ●●●●; // 表・リスト・ブログパーツ編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
```

ユニット編集 **ユニット共通** 58p

```
// ユニット共通（カラー設定は color.css に記載）
$UNIT_COMMON_SETTING = ●●●●; // ユニット共通使用フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_COMMON_VIEW = ●●●●; // ユニット共通編集表示フラグ (TRUE or FALSE)
$UNIT_BORDER_STYLE = ●; // ユニット角丸 1: しない 2: する
$UNIT_BORDER_ROUND = ●●; // ユニット角丸値
$UNIT_BORDER_ROUND_UNIT = ●; // ユニット角丸単位 1:px 2:em 3:%
$UNIT_TEXT = "#●●●●●●"; // ユニット文字色
$UNIT_PADDING = ●●; // ユニット余白 ( 背景カラー / 枠線付設定の時 )
$UNIT_PADDING_UNIT = ●; // ユニット余白単位 ( 背景カラー / 枠線付設定の時 ) 1:px 2:em 3:%
```

サイドバーエリア 59p

```
// サイドバーエリア
$SIDEBARAREA = ●●●●; // サイドバー使用フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキンのみ）
$SIDEBARAREAWIDTH = ●●●; // サイドバーエリア幅 px（PC 用スキンのみ）
```

ローカルメニューユニット 59p

```
$LOCAL_IN_SIDEBARAREA = ●●●●; // サイドバーローカルメニューユニット配置フラグ (TRUE or FALSE)（PC 用スキンのみ）
?>
```

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（スキン基本情報）

スキンの基本情報を●●●●に記述します。
記述した内容は、管理画面 > スキン・拡張機能管理 > スキンに表示されます。

$NAME="●●●●";
スキン名を記述します。記述した内容を 1「スキン名称」に表示します。

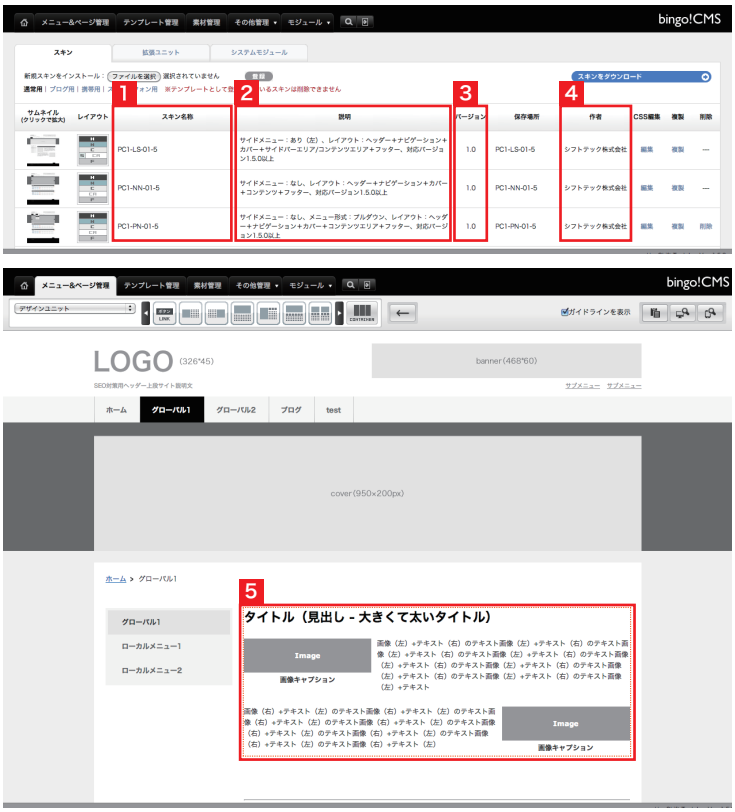
$TYPE="●●●●";
スキンの説明を記述します。記述した内容を 2「説明」に表示します。

$VERSION="●●●●";
スキンバージョンを記述します。記述した内容を 3「バージョン」に表示します。

$EDIT_VERSION = "1.5";
変更できません。

$AUTHOR="●●●●";
作者名を記述します。記述した内容を 4「作者」に表示します。

$USERAREAWIDTH="●●●●";
5 ユーザエリア幅を半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。



© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ベース編集）

ベースの基本情報を●●●●に記述します。
記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集のベースに表示されます。

$COLOR_SETTING = ●●●●;
1 ベース編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$COLOR_VIEW = ●●●●;
1 ベース編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

2 初期設定（ボディ） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$COLOR_BASE_SETTING = ●●●●;
ベース [ボディー] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$COLOR_BASE_VIEW = ●●●●;
ベース [ボディー] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$COLOR_BGSTYLE = ●;（スマートフォン用スキンのみ）
ボディ「背景色」の「配色タイプ」を設定します。初期値を単色にする場合は「1」をグラデーションにする場合は「2」を半角数字で記述します。

$COLOR_ORIENTATION = ●;（スマートフォン用スキンのみ）
上記で「2」を記述した場合のグラデーション方向の初期値を設置します。左から右にする場合は「1」を右から左にする場合は「2」を上から下にする場合は「3」を下から上にする場合は「4」を半角数字で記述します。

$COLOR_BGCOLORTRANS = ●;
ボディ「背景色」の「透過」を設定します。初期値を透過にする場合は「0」をしない場合は「1」を半角数字で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ベース編集）

2 初期設定（ボディ）

$COLOR_BASE_POSITION_USE = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
ボディ「背景画像」を敷いた場合の「背景画像位置（左･中央･右）ボタン」の使用有無を設定します。
使用する場合は「TRUE」、使用しない場合は「FALSE」を記述します。

$COLOR_BASE_POSITION =●;（PC 用スキンのみ）
ボディ「背景画像」を敷いた場合の「背景画像位置（左･中央･右）ボタン」を使用する場合の初期値を設定します。
左の場合は「１」、中央の場合は「2」、右の場合は「３」を半角数字で記述します。 $COLOR_BASE_POSITION_USE （背景画像位置ボタン）を「TRUE」に設定した場合のみ有効となります。

$COLOR_BASE_LEFT_USE =●●●●;（PC 用スキンのみ）
ボディ「背景画像」を敷いた場合の「左からの座標位置 $COLOR_BASE_LEFT」設定の使用有無を設定します。
使用する場合は「TRUE」、使用しない場合は「FALSE」を記述します。$COLOR_BASE_POSITION_USE（背景画像位置ボタン）を「 TRUE」に設定した場合は強制的に「FALSE」となります。

$COLOR_BASE_LEFT =●●●●;（PC 用スキンのみ）
ボディ「背景画像」を敷いた場合の「左からの座標位置」の初期値を半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$COLOR_BASE_TOP_USE = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
ボディ「背景画像」を敷いた場合の「左からの座標位置 $COLOR_BASE_TOP」設定の使用有無を設定します。
使用する場合は「TRUE」、使用しない場合は「FALSE」を記述します。

$COLOR_BASE_TOP =●●●●;（PC 用スキンのみ）
ボディ「背景画像」を敷いた場合の「上からの座標位置」の初期値を半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$COLOR_BASE_REPEATX =●;
ボディ「背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$COLOR_BASE_REPEATY =●;
ボディ「背景画像」を敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ベース編集）

3 初期設定（コンテンツエリア）

$COLOR_CONTENTS_SETTING = ●●●●;
ベース [コンテンツエリア] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$COLOR_CONTENTS_VIEW = ●●●●;
ベース [コンテンツエリア] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$COLOR_CONTENTS_BORDER_STYLE =●;
コンテンツエリア背景の「スタイル」初期値を設定します。角丸にしない場合は「1」、角丸にする場合は「2」を半角数字で記述します。

$COLOR_CONTENTS_BORDER_ROUND =●●;
コンテンツエリア背景の「スタイル」を角丸に設定した場合の半径初期値を半角数字で記述します。
単位は下記 **$COLOR_CONTENTS_BORDER_ROUND_UNIT** で設定した単位となります。

$COLOR_CONTENTS_BORDER_ROUND_UNIT =●;
コンテンツエリアの「スタイル」を角丸に設定した場合の半径の単位を設定を設定します。初期値を px 単位にする場合は「1」、em 単位にする場合は「2」、% 単位にする場合は「3」を半角数字で記述します。

$COLOR_CONTENTS_BGCOLOR = #●●●●●●;
コンテンツエリア「背景色」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「**000000**」～「**FFFFFF**」で記述します。

$COLOR_CONTENTS_BGTRANS = ●;
コンテンツエリア「背景色」の「透過」を設定します。初期値を透過にする場合は「0」をしない場合は「1」を半角数字で記述します。

$COLOR_CONTENTS_TEXT = #●●●●●●;
コンテンツエリア「テキストカラー」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「**000000**」～「**FFFFFF**」で記述します。

$COLOR_CONTENTS_LINK = #●●●●●●;
コンテンツエリア「リンクカラー」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「**000000**」～「**FFFFFF**」で記述します。

$COLOR_CONTENTS_HOVER = #●●●●●●;
コンテンツエリア「リンクホバーカラー」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「**000000**」～「**FFFFFF**」で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ヘッダー編集）

ヘッダーの基本情報を●●●●に記述します。
記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集のヘッダーに表示されます。

$HEADERBGEDIT = ●●●●;

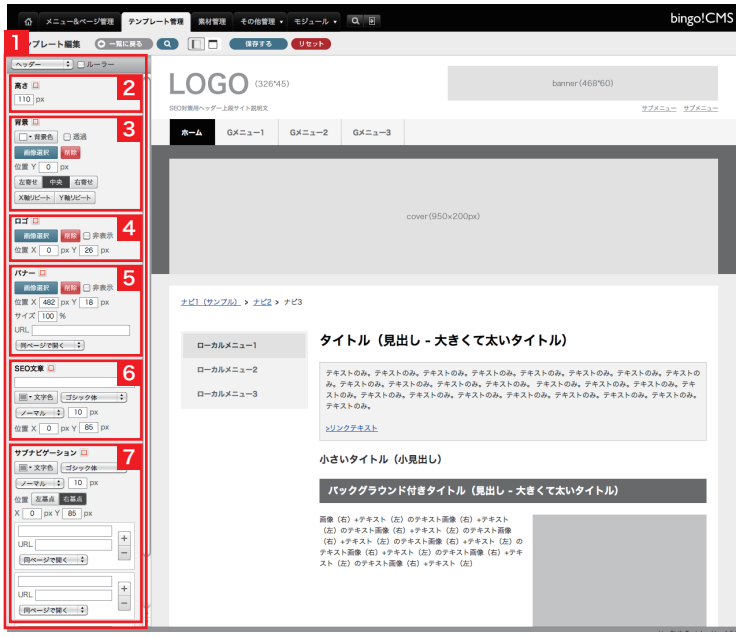
1 ヘッダー編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$HEADERBGEDIT_VIEW = ●●●●;

1 ヘッダー編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$HEADERHDWIDTH = ●●●●("●●●%") ;

ヘッダーの「幅」を設定します。半角数字で記述します。



2 初期設定（ヘッダー高さ）

$HEADERHDHEIGHT_SETTING = ●●●●;（PC 用スキンのみ）

ヘッダー [高さ] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$HEADERHDHEIGHT_VIEW = ●●●●;（PC 用スキンのみ）

ヘッダー [高さ] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$HEADERHDHEIGHT = ●●●●;（PC 用スキンのみ）

ヘッダー「高さ」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ヘッダー編集）

3 初期設定（ヘッダー背景）

$HEADERHDHEIGHT_SETTING = ●●●●;
ヘッダー [背景] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$HEADERHDHEIGHT_VIEW = ●●●●;
ヘッダー [背景] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$HEADERBGCOLOR = #●●●●●●;
ヘッダー「背景色」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「**000000**」〜「**FFFFFF**」で記述します。

$HEADERBGTRANS = ●●●●;
ヘッダー「背景色」の「透過」を設定します。初期値を透過にする場合は「0」をしない場合は「1」を半角数字で記述します。

$HEADERBG_LEFT = ●●●●;
ヘッダー「背景画像」を敷いた場合の「左からの座標位置」の初期値を半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$HEADERBG_TOP = ●●●●;
ヘッダー「背景画像」を敷いた場合の「上からの座標位置」の初期値を半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$HEADERBG_LEFT_USE = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
ヘッダー「背景画像」を敷いた場合の左からの画像位置 **$HEADERBG_LEFT** 設定の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。**$HEADERBG_POSITION_USE**（ヘッダー背景画像位置ボタン）を「**TRUE**」に設定した場合は強制的に「**FALSE**」となります。

$HEADERBG_TOP_USE = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
ヘッダー「背景画像」を敷いた場合の「左からの画像位置 **$HEADERBG_TOP**」設定の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。

$HEADERBG_POSITION_USE = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
ヘッダー「背景画像」を敷いた場合の「背景画像位置（左･中央･右）ボタン」の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。

$HEADERBG_POSITION = ●;（PC 用スキンのみ）
ヘッダー「背景画像」を敷いた場合の「背景画像位置（左･中央･右）ボタン」を使用する場合の初期値を設定します。
左の場合は「1」、中央の場合は「2」、右の場合は「3」を半角数字で記述します。**$HEADERBG_POSITION_USE**（ヘッダー背景画像位置ボタン）を「**TRUE**」に設定した場合のみ有効となります。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ヘッダー編集）

3 初期設定（ヘッダー背景）

$HEADERBG_REPEATX =●;
ボディ「背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$HEADERBG_REPEATY =●;
ボディ「背景画像」を敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

4 初期設定（ロゴ）

$LOGO = ●●●●;
ヘッダー [ロゴ] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$LOGO_VIEW = ●●●●;
ヘッダー [ロゴ] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$LOGOSAMPLE = "●●●●●●●●";
サンプルロゴ画像の「パス」を設定します。

$LOGOWIDTH = ●●●●;
サンプルロゴ画像の「幅」を半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$LOGOHEIGHT = ●●●●;
サンプルロゴ画像の「高さ」を半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$LOGO_ALIGN = ●;（スマートフォン用スキンのみ）
サンプルロゴ画像「位置」の初期値を設定します。左寄せに表示する場合は「1」を中央に表値する場合は「2」を右寄せに表示する場合は「3」を半角数字で記述します。

$LOGO_MARGIN_TOP = ●●;（スマートフォン用スキンのみ）
サンプルロゴ画像「上部余白（マージン）」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$LOGO_MARGIN_RIGHT = ●●;（スマートフォン用スキンのみ）
サンプルロゴ画像「右余白（マージン）」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$LOGO_MARGIN_BOTTOM = ●●;（スマートフォン用スキンのみ）
サンプルロゴ画像「下部余白（マージン）」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ヘッダー編集）

$LOGO_MARGIN_LEFT = ●●;（スマートフォン用スキンのみ）
サンプルロゴ画像「左余白（マージン）」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$LOGO_POSITION_RIGHT = ●●;（スマートフォン用スキンのみ）
サンプルロゴ画像「右端基準位置」を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$LOGO_LEFT =●●●●;（PC 用スキン初期設定）
サンプルロゴ画像「左からの座標位置」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$LOGO_TOP =●●●●;（PC 用スキン初期設定）
サンプルロゴ画像「上からの座標位置」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

5 初期設定（バナー）

$HEADERBANNER = ●●●●;
ヘッダー [バナー] 設編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$HEADERBANNER_VIEW = ●●●●;
ヘッダー [バナー] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$HEADERBANNERSAMPLE = "●●●●●●●●";
サンプルバナー画像の「パス」を設定します。

$HEADERBANNERLINK = "●●●●●●●●";
サンプルバナー画像の「サンプルリンク URL」を設定します。

$HEADERBANNERWIDTH = ●●●●;
サンプルバナー画像の「幅」を半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$HEADERBANNERHEIGHT = ●●●●;
サンプルバナー画像の「高さ」を半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$HEADERBANNER_LEFT =●●●●;（PC 用スキンのみ）
サンプルバナー画像「左からの座標位置」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$HEADERBANNER_TOP =●●●●;（PC 用スキンのみ）
サンプルバナー画像「上からの座標位置」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ヘッダー編集）

6 初期設定（SEO 文章）

$HEADERCAP = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
ヘッダー [SEO 文章] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$HEADERCAP_VIEW = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
ヘッダー [SEO 文章] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$HEADERCAPSTRING = "●●●●●●●●●●●●●";（PC 用スキンのみ）
初期表示する SEO 文章の「サンプル文章」を設定します。

$HEADER_SEO_STYLE_C = "#●●●●●●";（PC 用スキンのみ）
SEO 文章「テキストカラー」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「**000000**」～「**FFFFFF**」で記述します。

$HEADER_SEO_CLASS = "●●●●";（PC 用スキンのみ）
SEO 文章「文字体」の初期値を設定します。「**fStyle01**」～「**fStyle10**」のいずれかを記述します。
スタイルの内容はスキン内の「coverarea.css」に記述します。

fStyle01	{ font-family: ' ゴシック ',' ヒラギノ角ゴ Pro W3','Hiragino Kaku Gothic Pro',' メイリオ ','Mayryo','M S P ゴシック ','MS PGothic',sans-serif; } /* ゴシック */
fStyle02	{ font-family: " 明朝 "," ヒラギノ明朝 Pro W3","Hiragino Mincho Pro","M S P 明朝 ","MS PMincho",serif; } /* 明朝 */
fStyle03	{ font-family: Arial,Helvetica,sans-serif; } /*Arial*/
fStyle04	{ font-family: "Courier New",Courier,monospace; } /*Courier New*/
fStyle05	{ font-family: Georgia,"Times New Roman",Times,serif; } /*Georgia*/
fSrtle06	{ font-family: Helvetica,Arial,sans-serif; } /*Helvetica*/
fStyle07	{ font-family: "Lucida Grande",Geneva,Arial,Verdana,sans-serif; } /*Lucida Grande*/
fStyle08	{ font-family: "Times New Roman",Times,serif; } /*Times New Roman*/
fStyle09	{ font-family: "Trebuchet MS",Verdana,sans-serif; } /*Trebuchet MS*/
fStyle10	{ font-family: Verdana,Arial,Helvetica,sans-serif; } /*Verdana*/

$HEADER_SEO_STYLE = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
SEO 文章「フォントスタイル」の初期値を設定します。「**fNormal**」「**fBold**」「**fItalic**」「**fBItalic**」のいずれかを記述します。
スタイルの内容はスキン内の「coverarea.css」に記述します。

fNormal	{ font-weight: normal; vertical-align: baseline; line-height: normal; } /*normal*/
fBold	{ font-weight: bold; vertical-align: baseline; line-height: normal; } /*bold*/
fItalic	{ font-weight: normal; font-style: italic; vertical-align: baseline; line-height: normal; } /*italic*/
fBItalic	{ font-weight: bold; font-style: italic; vertical-align: baseline; line-height: normal; } /*bold+italic*/

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ヘッダー編集）

6 初期設定（SEO 文章）

$HEADER_SEO_STYLE_FS = ●●;（PC 用スキンのみ）
SEO 文章「フォントサイズ」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$HEADER_SEO_STYLE_LEFT =●●●●;（PC 用スキンのみ）
SEO 文章「左からの座標位置」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$HEADER_SEO_STYLE_TOP =●●●●;（PC 用スキンのみ）
SEO 文章「上からの座標位置」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

7 初期設定（サブナビゲーション）

$HEADERNAVI = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
ヘッダー [サブナビゲーション] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$HEADERNAVI_VIEW = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
ヘッダー [サブナビゲーション] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$HEADERNAVISTRING[] = "●●●●●●●●";（PC 用スキンのみ）
初期表示するサブナビゲーションの「サンプルリンクテキスト」を設定します。

$HEADER_NVI_STYLE_C = "#●●●●●●";（PC 用スキンのみ）
サブナビゲーション「テキストカラー」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「**000000**」〜「**FFFFFF**」で記述します。

$HEADER_NVI_CLASS = "●●●●";（PC 用スキンのみ）
サブナビゲーション「文字体」の初期値を設定します。「**fStyle01**」〜「**fStyle10**」（前ページ **$HEADER_SEO_CLASS** の項参照）のいずれかを記述します。
スタイルの内容はスキン内の「coverarea.css」に記述します。

$HEADER_NVI_STYLE = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
サブナビゲーション「フォントスタイル」の初期値を設定します。「**fNormal**」「**fBold**」「**fItalic**」「**fBItalic**」（前ページ **$HEADER_SEO_CLASS** の項参照）のいずれかを記述します。
スタイルの内容はスキン内の「coverarea.css」に記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ヘッダー編集）

7 初期設定（サブナビゲーション）

$HEADER_NVI_STYLE_FS = ●●;（PC 用スキンのみ）
サブナビゲーション「フォントサイズ」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$HEADER_NVI_STYLE_ORIGIN = ●●;（PC 用スキンのみ）
サブナビゲーション「原点位置」の設定します。初期値を左からにする場合は「0」を右からにする場合は「1」を半角数字で記述します。

$HEADER_NVI_STYLE_LEFT =●●●●;（PC 用スキのみ）
サブナビゲーション「原点からの座標位置」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

$HEADER_NVI_STYLE_TOP =●●●●;（PC 用スキンのみ）
ナビゲーション「上からの座標位置」の初期値を設定します。半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（カバー編集）

カバーの基本情報を●●●●に記述します。
記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集のカバーに表示されます。

$HEADERBGEDITABLE = ●●●●;
1 カバー編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$HEADERBGEDITABLE_VIEW = ●●●●;
1 カバー編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

2 初期設定（カバー背景）

$COVERAREABGCOLOR_SETTING = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
カバー [背景] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$COVERAREABGCOLOR_VIEW = ●●●●;（PC 用スキンのみ）
カバー [背景] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$COVERAREABGCOLOR = "#●●●●●●"（PC 用スキンのみ）;
カバーセクション「背景色」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「**000000**」～「**FFFFFF**」で記述します。

$COVERAREABGCOLORTRANS = ●;（PC 用スキンのみ）
カバーセクション「背景色」の「透過」を設定します。初期値を透過にする場合は「0」をしない場合は「1」を半角数字で記述します。

$COVERAREABGCOLORREPEATX =●;（PC 用スキンのみ）
カバーセクション「背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$COVERAREABGCOLORREPEATX =●;（PC 用スキンのみ）
カバーセクション「背景画像」を敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（カバー編集）

3 初期設定（スタイル）

$HEADERBGSLIDE = ●●●●;
カバー [スタイル] 編集の使用有無を設定します。(4 $HEADERBG=TRUE 時のみ有効となります。)
使用する場合は「TRUE」、使用しない場合は「FALSE」を記述します。「FALSE」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$HEADERBGSLIDE_VIEW = ●●●●;
カバー [スタイル] ベース編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「TRUE」、表示しない場合は「FALSE」を記述します。「FALSE」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。「FALSE」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$COVERDESIGN = ●;
カバー画像を複数枚設定した場合の「カバースライドデザイン」の初期値を設定します。半角数字、「1」〜「3」で記述します。

デザイン「1」

デザイン「2」

デザイン「3」

$COVEREFFECT = ●;
カバー画像を複数枚設定した場合の「スライドエフェクト」を設定します。初期値をエフェクトなし（no effect）に設定する場合は「0」をフェード (fade) 表示に設定する場合は「1」をスライド（slide）表示に設定する場合は「3」を半角数字で記述します。

$COVEREFFECTSPD = ●;
カバー画像を複数枚設定した場合の「スライドエフェクトスピード」を 3 段階から選択し設定します。初期値を早いに設定する場合は「1」を普通に設定する場合は「2」を遅いに設定する場合は「3」を半角数字で記述します。

$EFX_SPD_FAST_DURATION = ●●●●;
「スライドエフェクトスピード」を「 早い」に設定した場合のトラジション時間（切換え時間）を半角数字で設定します。単位はミリ秒になります。

$EFX_SPD_FAST_DELAY = ●●●●;
「スライドエフェクトスピード」を「早い」に設定した場合のインターバル時間（留まっている時間）を半角数字で設定します。単位はミリ秒になります。

$EFX_SPD_NORMAL_DURATION = ●●●●;
「スライドエフェクトスピード」を「 普通」に設定した場合のトラジション時間（切換え時間）を半角数字で設定します。単位はミリ秒になります。

$EFX_SPD_NORMAL_DELAY = ●●●●;
「スライドエフェクトスピード」を「 普通」に設定した場合のインターバル時間（留まっている時間）を半角数字で設定します。単位はミリ秒になります。

$EFX_SPD_SLOW_DURATION = ●●●●;
「スライドエフェクトスピード」を「 遅い」に設定した場合のトラジション時間（カバーの切換え時間）を半角数字で設定します。単位はミリ秒になります。

$EFX_SPD_SLOW_DELAY = ●●●●;
「スライドエフェクトスピード」を「 遅い」に設定した場合のインターバル時間（留まっている時間）を半角数字で設定します。単位はミリ秒になります。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（カバー編集）

4 初期設定（カバー）

$HEADERBG = ●●●●;
カバー [カバー] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$HEADERBG_VIEW = ●●●●;
カバー [カバー] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$HEADERBGMULTI = ●●●●;
カバー画像複数枚登録機能（ガバー画像「+」「–」ボタン）の使用有無を設定します。
カバー画像を編集機能から追加または削除出来るようにするには「**TRUE**」を追加または削除が出来ないようにするには「**FALSE**」を記述します。
$HEADERBGSLIDE（カバースタイル設定）を「**FALSE**」に設定した場合のみ有効となります。

$HEADERBGSAMPLE = "●●●●●●●●";
初期表示する「カバー画像」（ダミー）の「パス」を設定します。

$HEADERBGWIDTH = ●●●●("●●●%") ;
「カバー画像」の「幅」を半角数字で記述します。

$HEADERBGHEIGHT = ●●●●("auto") ;
「カバー画像」の「高さ」を半角数字で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ナビゲーション編集）

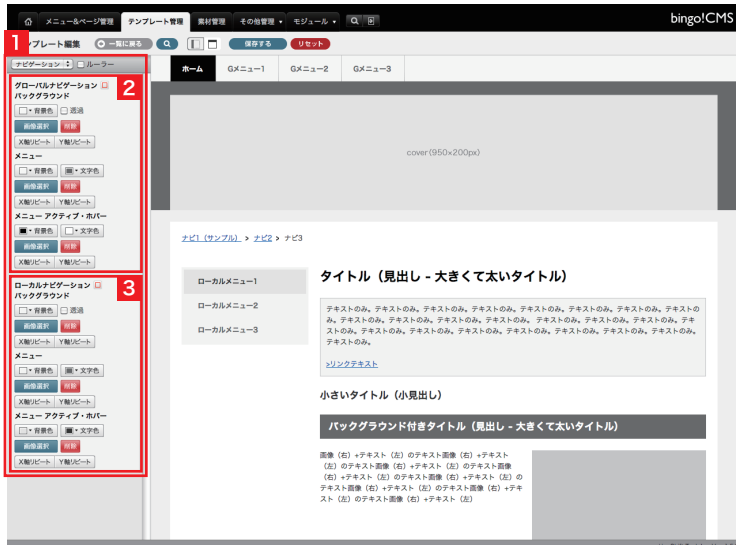
ナビゲーションの基本情報を●●●●に記述します。
記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集のナビゲーションに表示されます。

$NAVIGATION_SETTING = ●●●●;

1 ナビゲーション編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$NAVIGATION_VIEW = ●●●●;

1 カバー編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。



2 初期設定（グローバルナビゲーション） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$GLOBALNAVIGATIONBG_SETTING = ●●●●;

ナビゲーション [グローバルナビゲーション] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$GLOBALNAVIGATIONBG_VIEW = ●●●●;

ナビゲーション [グローバルナビゲーション] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$GLOBALNAVIGATIONBGTRANS = ●;

グローバルナビゲーション「バックグラウンド背景色」の「透過」を設定します。初期値を透過にする場合は「0」をしない場合は「1」を半角数字で記述します。

$GLOBALNAVIGATIONBGREPEATX =●;

グローバルナビゲーション「バックグラウンド背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$GLOBALNAVIGATIONBGREPEATY =●;

グローバルナビゲーション「バックグラウンド背景画像」を敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ナビゲーション編集）

2 初期設定（グローバルナビゲーション） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$GLOBALNAVIGATIONMENUREPEATX =●;
グローバルナビゲーション「メニュー背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$GLOBALNAVIGATIONMENUREPEATY =●;
グローバルナビゲーション「メニュー背景画像」をを敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$GLOBALNAVIGATIONMENUHOVERREPEATX =●;
グローバルナビゲーション「メニュー（アクティブ・ホバー）背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$GLOBALNAVIGATIONMENUHOVERREPEATY =●;
グローバルナビゲーション「メニュー（アクティブ・ホバー）背景画像」を敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

3 初期設定（ローカルナビゲーション） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$LOCALNAVIGATIONAREA = ●●●●;
ナビゲーション [ローカルナビゲーション] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$LOCALNAVIGATIONAREA_VIEW = ●●●●;
カバー [ローカルナビゲーション] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$LOCALNAVIGATIONBGTRANS = ●;（PC 用スキンのみ）
ローカルナビゲーション「バックグラウンド背景色」の「透過」を設定します。初期値を透過にする場合は「0」をしない場合は「1」を半角数字で記述します。

$LOCALNAVIGATIONBGREPEATX =●;（PC 用スキンのみ）
ローカルナビゲーション「バックグラウンド背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$LOCALNAVIGATIONBGREPEATY =●;（PC 用スキンのみ）
ローカルナビゲーション「バックグラウンド背景画像」を敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ナビゲーション編集）

3 初期設定（ローカルナビゲーション） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$LOCALNAVIGATIONMENUREPEATX =●;
ローカルナビゲーション「メニュー背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$LOCALNAVIGATIONMENUREPEATY =●;
ローカルナビゲーション「メニュー背景画像」を敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します

$LOCALNAVIGATIONMENUHOVERREPEATX =●;
ローカルナビゲーション「メニュー（アクティブ・ホバー）背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します

$LOCALNAVIGATIONMENUHOVERREPEATY =●;
ローカルナビゲーション「メニュー（アクティブ・ホバー）背景画像」を敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（フッター編集）

フッターの基本情報を●●●●に記述します。
記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集のフッターに表示されます。

$FOOTEREDITABLE = ●●●●;
1 フッター編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「TRUE」、使用しない場合は「FALSE」を記述します。
「FALSE」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$FOOTEREDIT_VIEW = ●●●●;
1 フッター編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「TRUE」、表示しない場合は「FALSE」を記述します。
「FALSE」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。
「FALSE」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

2 初期設定（フッター）

$COLOR_FOOTER_BGCOLOR_SETTING = ●●●●;
フッター [フッター] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「TRUE」、使用しない場合は「FALSE」を記述します。「FALSE」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$COLOR_FOOTER_BGCOLOR_VIEW = ●●●●;
フッター [フッター] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「TRUE」、表示しない場合は「FALSE」を記述します。「FALSE」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「FALSE」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$COLOR_FOOTER_BGCOLOR = "#●●●●●●";
フッターエリアセクション「背景色」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「000000」～「FFFFFF」で記述します。

$COLOR_FOOTER_BGTRANS = ●;
フッターエリアセクション「背景色」の「透過」を設定します。初期値を透過にする場合は「0」をしない場合は「1」を半角数字で記述します。

$COLOR_FOOTER_TEXT = #●●●●●●;
フッターエリアセクション「テキストカラー」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「000000」～「FFFFFF」で記述します。

$COLOR_FOOTER_LINK = #●●●●●●;
フッターエリアセクション「リンクカラー」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「000000」～「FFFFFF」で記述します。

$COLOR_FOOTER_HOVER = #●●●●●●;
フッターエリアセクション「リンクホバーカラー」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「000000」～「FFFFFF」で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（フッター編集）

3 初期設定（フリーエリア）

$FOOTERFREE = ●●●●;
フッター [フリーエリア] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「TRUE」、使用しない場合は「FALSE」を記述します。「FALSE」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$FOOTERFREE_VIEW = ●●●●;
フッター [フリーエリア] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「TRUE」、表示しない場合は「FALSE」を記述します。「FALSE」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「FALSE」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$HEADERCAPSTRING = "●●●●●●●●●●●●";
初期表示する「フッターフリーテキストエリア」の「フリーエリアサンプルテキスト」を設定します。

4 初期設定（フッターナビゲーション）

$FOOTERNAVI = ●●●●;
フッター [フッターナビゲーション] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「TRUE」、使用しない場合は「FALSE」を記述します。「FALSE」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$FOOTERNAVI_VIEW = ●●●●;
フッター [フッターナビゲーション] ベース編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「TRUE」、表示しない場合は「FALSE」を記述します。「FALSE」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「FALSE」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$FOOTERNAVISTRING[] = "●●●●●●●●";
初期表示する「フッターナビゲーション」の「ダミーテキスト」を設定します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（フッター編集）

5 初期設定（コピーライト）

$FOOTERCAP = ●●●●;
フッター [コピーライト] 設編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$FOOTERCAP_VIEW = ●●●●;
フッター [コピーライト] 編編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$FOOTERCAPSTRING = "●●●●●●●●●●●●";
初期表示する「コピーライト」の「コピーライトサンプルリンクテキスト」を設定します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ユニット編集）

ユニットの基本情報を●●●●に記述します。
記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集のユニットに表示されます。

$UNIT_SETTING = ●●●●;

1 ユニット編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$UNIT_VIEW = ●●●●;

1 ユニット編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。
「**FALSE**」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

2 初期設定（タイトル） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$UNIT_TITLE_SETTING = ●●●●;

ユニット [タイトル] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$UNIT_TITLE_VIEW = ●●●●;

ユニット [タイトル] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$UNIT_TITLE_ALIGN = ●;

タイトル「文字の表示位置」の初期値を設定します。左揃えにする場合は「1」を中央揃えにする場合は「2」を右揃えにする場合は「3」を半角数字で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ユニット編集）

3 初期設定（サブタイトル） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$UNIT_SUBTITLE_SETTING = ●●●●;
ユニット [サブタイトル] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$UNIT_SUBTITLE_VIEW = ●●●●;
ユニット [サブタイトル] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面及びプルダウン項目は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$UNIT_SUBTITLE_ALIGN = ●;
サブタイトル「文字の表示位置」の初期値を設定します。左揃えにする場合は「1」を中央揃えにする場合は「2」を右揃えにする場合は「3」を半角数字で記述します。

4 初期設定（背景付タイトル） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$UNIT_BGTITLE_SETTING = ●●●●;
ユニット [背景付タイトル] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$UNIT_BGTITLE_VIEW = ●●●●;
ユニット [背景付タイトル] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$UNIT_BGTITLE_ALIGN = ●;
背景付タイトル「文字の表示位置」の初期値を設定します。左揃えにする場合は「1」を中央揃えにする場合は「2」を右揃えにする場合は「3」を半角数字で記述します。

$UNIT_BGTITLE_BORDER_STYLE =●;
背景付タイトル「スタイル」の初期値を設定します。角丸にしない場合は「1」、角丸にする場合は「2」を半角数字で記述します。

$UNIT_BGTITLE_BORDER_ROUND =●●;
背景付タイトルの「スタイル」を角丸に設定した場合の半径初期値を半角数字で記述します。
単位は下記 **$UNIT_BGTITLE_BORDER_ROUND_UNIT** で設定した単位となります。

$UNIT_BGTITLE_BORDER_ROUND_UNIT =●;
背景付タイトルの「スタイル」を角丸に設定した場合の半径の単位を設定を設定します。初期値を px 単位にする場合は「1」、em 単位にする場合は「2」、% 単位にする場合は「3」を半角数字で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ユニット編集）

4 初期設定（背景付タイトル） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$UNIT_BGTITLE_STYLE = ●;（スマートフォン用スキンのみ）
ボディ「背景色」の「配色タイプ」を設定します。初期値を単色にする場合は「1」をグラデーションにする場合は「2」を半角数字で記述します。

$UNIT_BGTITLE_ORIENTATION = ●;（スマートフォン用スキンのみ）
上記で「2」を記述した場合のグラデーション方向の初期値を設置します。左から右にする場合は「1」を右から左にする場合は「2」を上から下にする場合は「3」を下から上にする場合は「4」を半角数字で記述します。

$UNIT_BGTITLE_BGCOLOR_REPEATX =●;
背景付タイトル「背景画像」を敷いた場合、X 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

$UNIT_BGTITLE_BGCOLOR_REPEATY =●;
背景付タイトル「背景画像」を敷いた場合、Y 軸に対して画像をリピート表示するかの初期値を記述します。リピート表示しない場合は「0」、リピート表示する場合は「1」を半角数字で記述します。

5 初期設定（表・リスト・ブログパーツ） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$UNIT_LIST_SETTING = ●●●●;
ユニット [表・リスト・ブログパーツ] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$UNIT_LIST_VIEW = ●●●●;
ユニット [表・リスト・ブログパーツ] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（ユニット編集）

6 初期設定（ユニット共通） ※ カラー設定は color.css に記述します。（詳しくは 60p を参照ください。）

$UNIT_COMMON_SETTING = ●●●●;
ユニット [ユニット共通] 編集の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、HTML ソースは出力されません。

$UNIT_COMMON_VIEW = ●●●●;
ユニット [ユニット共通] 編集画面機能の表示有無を設定します。
表示する場合は「**TRUE**」、表示しない場合は「**FALSE**」を記述します。「**FALSE**」に設定した場合、編集画面は表示されません。
「**FALSE**」に設定した場合でも HTML ソースは出力され、初期値及び設定済みの値は保持されます。

$UNIT_BORDER_STYLE =●;
背景付きユニット共通「スタイル」の初期値を設定します。角丸にしない場合は「1」、角丸にする場合は「2」を半角数字で記述します。

$UNIT_BORDER_ROUND =●●;
背景付きユニット共通の「スタイル」を角丸に設定した場合の半径初期値を半角数字で記述します。
単位は下記 **$UNIT_BORDER_ROUND_UNIT** で設定した単位となります。

$UNIT_BORDER_ROUND_UNIT =●;
背景付きユニット共通の「スタイル」を角丸に設定した場合の半径の単位を設定を設定します。初期値を px 単位にする場合は「1」、em 単位にする場合は「2」、% 単位にする場合は「3」を半角数字で記述します。

$UNIT_TEXT = #●●●●●●;
背景付きユニット共通「テキストカラー」の初期値を設定します。半角数字、RBG16 進数のコード「**000000**」〜「**FFFFFF**」で記述します。

$UNIT_PADDING =●●;
背景付きユニット共通「余白」の初期値を設定します。半角数字で記述します。
単位は下記 **$UNIT_BORDER_ROUND_UNIT** で設定した単位となります。

$UNIT_PADDING_UNIT =●;
背景付きユニット共通「余白」の単位を設定を設定します。初期値を px 単位にする場合は「1」、em 単位にする場合は「2」、% 単位にする場合は「3」を半角数字で記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「config.inc」使用タグ

初期設定（サイドバーエリア）

サイドバー編集エリアの情報を●●●●に記述します。
記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > サイドバー編集に表示されます。

$SIDEBARAREA = ●●●●;（PC 用スキンのみ）

1 サイドバー編集機能の使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。

$SIDEBARAREAWIDTH = ●●●;（PC 用スキンのみ）

1 サイドバー編集エリアの「幅」を設定します。
半角数字で記述します。単位はピクセル（px）になります。

初期設定（ローカルメニューユニット）

ローカルメニューの情報を●●●●に設定します。

$LOCAL_IN_SIDEBARAREA=●●●●;（PC 用スキンのみ）

2 ローカルメニューユニットの使用有無を設定します。
使用する場合は「**TRUE**」、使用しない場合は「**FALSE**」を記述します。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「color.css」ファイル

color.css ファイルの概要

カラーに関する内容が記述してある CSS ファイルです。
半角数字、RBG16 進数のコード「000000」〜「FFFFFF」で記述します。
コメント内 (/* 〜 */) 内のカラー（RBG16 進数のコード）は省略できません。　※スキンにより記述してある内容が変わります。

```
@charset "UTF-8";

/*----------------------------------------------------------------
バックグラウンドカラー
@COLOR_BGCOLOR1: #F2F2F2; ①-1
@COLOR_BGCOLOR2: #FFFFFF; ①-2

グローバルエリアバックグラウンドカラー
@COLOR_GNAVI_BGCOLOR: #F8F8F8; ②

ローカルエリアバックグラウンドカラー
@COLOR_LNAVI_BGCOLOR: #FFFFFF; ③
----------------------------------------------------------------*/
```

①-1 @COLOR_BGCOLOR1: #●●●●●●;
ボディ（#wrapper）の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ベース [ボディ] の「背景色」に表示されます。

①-2 @COLOR_BGCOLOR 2 : #●●●●●●; （スマートフォン用テンプレートのみ記述）
スマートフォンテンプレートでボディの背景色をグラデーションに設定した場合の「終わり」の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ベース [ボディ] の「背景色 2」に表示されます。

② @COLOR_GNAVI_BGCOLOR: #●●●●●●;
グローバルナビゲーションエリア（#globalNaviAreaSection）の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [グローバルナビゲーション バックグラウンド] の「背景色」に表示されます。

③ @COLOR_LNAVI_BGCOLOR: #●●●●●●;
ローカルナビゲーションエリア（#localNaviArea）の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [ローカルナビゲーション バックグラウンド] の「背景色」に表示されます。

```
/*----------------------------------------------------------------
COLOR01（グローバルナビゲーション - バックグラウンドカラー）
@COLOR01: #F8F8F8; ④
----------------------------------------------------------------*/
.color01 li { background-color: #F8F8F8; } ⑤
.color01 li.active a { background-color: #000000; } /* アクティブ */
⑥
```

④ @COLOR01: #●●●●●●;　⑤ .color01 li { background-color: #●●●●●●; }
グローバルナビゲーション メニューの背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [グローバルナビゲーション メニュー] の「背景色」に表示されます。④⑤には同じカラーを記述してください。

⑥ color01 li.active a { background-color: #●●●●●●; }
グローバルナビゲーション アクティブ時の背景色を記述します。

```
/*----------------------------------------------------------------
COLOR02（グローバルナビゲーション - テキストカラー）
@COLOR02: #666666; ⑦
----------------------------------------------------------------*/
.color02, .color02 a:link, .color02 a:active, .color02 a:visited { color: #666666; }
⑧
```

⑦ @COLOR02: #●●●●●●;
⑧ .color02, .color02 a:link, .color02 a:active, .color02 a:visited { color: #●●●●●●; }
グローバルナビゲーション テキストカラーを記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [グローバルナビゲーション メニュー] の「文字色」に表示されます。⑦⑧には同じカラーを記述してください。

```
/*----------------------------------------------------------------
COLOR03（グローバルナビゲーション - ホバーバックグラウンドカラー）
@COLOR03: #000000; ⑨
----------------------------------------------------------------*/
.color03 a:hover, .color03 a.active { background-color: #000000; }
⑩
```

⑨ @COLOR03: #●●●●●●;　⑩ .color03 a:hover, .color03 a.active { background-color: #●●●●●●; }
グローバルナビゲーション アクティブ・ホバー時の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [グローバルナビゲーション メニューアクティブ・ホバー] の「背景色」に表示されます。⑨⑩には同じカラーを記述してください。

```
/*----------------------------------------------------------------
COLOR04（グローバルナビゲーション - ホバーテキストカラー）
@COLOR04: #FFFFFF; ⑪
----------------------------------------------------------------*/
.color04 a:hover, .color04 a.active { color: #FFFFFF; }
⑫
```

⑪ @COLOR04: #●●●●●●;　⑫ .color04 a:hover, .color04 a.active { color: #●●●●●●; }
グローバルナビゲーション アクティブ・ホバー時のテキストカラーを記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [グローバルナビゲーション メニューアクティブ・ホバー] の「文字色」に表示されます。⑪⑫には同じカラーを記述してください。

```
/*----------------------------------------------------------------
COLOR05（ローカルナビゲーション - バックグラウンドカラー）
@COLOR05: #F6F6F6; ⑬
----------------------------------------------------------------*/
.color05 { background-color: #F6F6F6; }
⑭
```

⑬ @COLOR05: #●●●●●●;　⑭ .color05 { background-color: #●●●●●●; }
ローカルナビゲーション メニューの背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [ローカルナビゲーション メニュー] の「背景色」に表示されます。⑬⑭には同じカラーを記述してください。

```
/*----------------------------------------------------------------
COLOR06（ローカルナビゲーション - テキストカラー）
@COLOR06: #666666; ⑮
----------------------------------------------------------------*/
.color06 a:link, .color06 a:active, .color06 a:visited { color: #666666; }
⑯
```

⑮ @COLOR06: #●●●●●●;
⑯ .color06 a:link, .color06 a:active, .color06 a:visited { color: #●●●●●●; }
ローカルナビゲーション テキストカラーを記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [ローカルナビゲーション メニュー] の「文字色」に表示されます。⑮⑯には同じカラーを記述してください。

```
/*----------------------------------------------------------------
COLOR07（ローカルナビゲーション - ホバーバックグラウンドカラー）
@COLOR07: #E8E8E8; ⑰
----------------------------------------------------------------*/
#localNaviArea .active a { background-color: #E8E8E8; }
.color07 a:hover { background-color: #E8E8E8; } ⑱
⑲
```

⑰ @COLOR07: #●●●●●●;
⑱ #localNaviArea .active a { background-color: #E8E8E8; }
⑲ .color07 a:hover { background-color: #E8E8E8; }
ローカルナビゲーション アクティブ・ホバー時の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [ローカルナビゲーション メニューアクティブ・ホバー] の「背景色」に表示されます。⑰⑱⑲には同じカラーを記述してください。

```
/*----------------------------------------------------------------
COLOR08（ローカルナビゲーション - ホバーテキストカラー）
@COLOR08: #333333; ⑳
----------------------------------------------------------------*/
#localNaviArea .active a { color: #333333; }
.color08 a:hover { color: #333333; } ㉑
㉒
```

⑳ @COLOR08: #●●●●●●;
㉑ #localNaviArea .active a { color: #●●●●●●; }
㉒ .color08 a:hover { color: #●●●●●●; }
ローカルナビゲーション アクティブ・ホバー時のテキストカラーを記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ナビゲーション [ローカルナビゲーション メニューアクティブ・ホバー] の「文字色」に表示されます。⑳㉑㉒には同じカラーを記述してください。

© Shift Tech Inc., 2013All right reserved.

「color.css」ファイル

color.css ファイルの概要

```
/*----------------------------------------------------------------
COLOR09（見出し - バックグラウンドカラー）
@COLOR09: #666666; ㉓-1
@COLOR09_GRADIENT: #E6E6E6; ㉓-2
@COLOR09_TEXT: #FFFFFF; ㉔
----------------------------------------------------------------*/
.color09 { background-color: #666666; } ㉕

/*----------------------------------------------------------------
COLOR10（見出し - テキストカラー）
@COLOR10: #000000; ㉖
----------------------------------------------------------------*/
.color10 { color: #000000; } ㉗

/*----------------------------------------------------------------
COLOR11（小見出し - テキストカラー）
@COLOR11: #333333; ㉘
----------------------------------------------------------------*/
.color11 { color: #333333; } ㉙

/*----------------------------------------------------------------
COLOR12（th・キャプション - バックグラウンドカラー）
@COLOR12: #F6F6F6; ㉚
@COLOR12_TEXT: #333333; ㉛
----------------------------------------------------------------*/
.color12 { background-color: #F6F6F6; } ㉜

/*----------------------------------------------------------------
COLOR13（ボーダーカラー）
@COLOR13: #CCCCCC; ㉝
----------------------------------------------------------------*/
.color13 { border-color: #CCCCCC; } ㉞

/*----------------------------------------------------------------
ユニットバックグラウンドカラー
@COLOR_BGCOLOR: #F6F6F6; ㉟
----------------------------------------------------------------*/
.bgColor { background-color: #F6F6F6; } ㊱

/*----------------------------------------------------------------
ユニットカスタム
----------------------------------------------------------------*/

/* ユニットボーダー */ ㊲
.bdSolid      { border-color: #CCCCCC; }  /* 実線 */
.bdDot        { border-color: #CCCCCC; }  /* 点線 */
㊳
/* お問い合わせ必須項目 */
th.thImp { border-left-color: #F00 !important; }
㊴
```

㉓-1 @COLOR09: #●●●●●●; ㉕.color09 { background-color: #666666; }
背景付タイトルの背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ユニット [背景付タイトル] の「背景色」に表示されます。㉓-1㉕には同じカラーを記述してください。

㉓-2 @COLOR09_GRADIENT: #●●●●●●; （スマートフォン用スキンのみ）
スマートフォンテンプレートで背景付タイトルの背景色をグラデーションに設定した場合の「終わり」の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ユニット [背景付タイトル] の「背景色 2」に表示されます。

㉔ @COLOR09_TEXT: #●●●●●●;
背景付タイトルのテキストカラーを記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ユニット [背景付タイトル] の「文字色」に表示されます。

㉖ @COLOR10: #●●●●●●; ㉗.color10 { color: #●●●●●●; }
タイトルのテキストカラーを記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ユニット [タイトル] の「文字色」に表示されます。㉖㉗には同じカラーを記述してください。

㉘ @COLOR11: #●●●●●●; ㉙.color11 { color: #●●●●●●; }
サブタイトルのテキストカラーを記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ユニット [サブタイトル] の「文字色」に表示されます。㉘㉙には同じカラーを記述してください。

㉚ @COLOR12: #●●●●●●; ㉜.color12 { background-color: #666666; }
表・リスト・ブログパーツの背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ユニット [表・リスト・ブログパーツ] の「背景色」に表示されます。㉚㉜には同じカラーを記述してください。

㉛ @COLOR12_TEXT: #●●●●●●;
表・リスト・ブログパーツのテキストカラーを記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ユニット [表・リスト・ブログパーツ] の「文字色」に表示されます。

㉝ @COLOR13: #●●●●●●; ㉞.color13 { border-color: #●●●●●●; }
罫線のカラーを記述します。㉟㊱には同じカラーを記述してください。

㉟ @COLOR_BGCOLOR: #●●●●●●; ㊱ .color13 { border-color: #●●●●●●; }
ユニットのデザインオプションで「背景色を付ける」に設定した場合の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面 > テンプレート管理 > テンプレート編集 > ユニット [ユニット共通] の「背景色」に表示されます。㊲㊳には同じカラーを記述してください。

㊲ .bdSolid { border-color: #●●●●●●; }
ユニットのデザインオプションで枠線「実線」に設定した線のカラーを記述します。

㊳ .bdDot { border-color: #●●●●●●; }
ユニットのデザインオプションで枠線「点線」に設定した線のカラーを記述します。

㊴ th.thImp { border-left-color: #F00 !important; }
お問い合わせフォームで必須に指定した項目の左に表示される線のカラーを記述します。

© Shift Tech Inc., 2013All right reserved.

「グローバルメニュー」カスタマイズ

bingo!CMS デザインスキンのグローバルメニューはテキスト文字となっています。
ここでは、グローバルメニューの画像化のカスタマイズ例を紹介します。

グローバルメニューの画像化

グローバルメニューをテキスト文字から画像に変更します。
変更前と変更後のイメージが右図になります。
カスタマイズすることで、メニューごとに個別の画像を割り当てることができます。

変更前（テキスト文字メニュー）

変更後（画像メニュー）

固有 ID 番号の取得

グローバルメニューを画像化するにあたり必要なのが、メニューを構成している <li> タグに個々のクラス（CSS）を記述する必要があります。

生成された HTML ソースを見ると、メニューごとにクラス（gNavi 番号）が割り当てられます。この番号は管理画面でメニュー作成時に、個々のメニューに割り当てられる固有 ID 番号になります。

あとは固有に生成された「gNavi1～gNavi5」のクラスを使い、それぞれ個別に幅（width）や画像を割り当て、メニューを作成します。

また {$m_menu.sidx_code} について詳しくは、別紙のタグリファレンス（tagreference.pdf）の 27p を参照ください。

index.tpl ソース

```
<div id="globalNaviArea" class="color01">
  <ul class="clearfix">
    {foreach from=$m_menu item="m_menu"}
    <li class="gNavi{$m_menu.sidx_code} color02 color03 color04"><a class="
{$m_menu.active}" href="{$m_menu.url}" title="{$m_menu.sidx_title}"><span>
{$m_menu.sidx_title}</span></a></li>
    {/foreach}
  </ul>
</div>
```

※ソースを一部簡略しています。

生成済み HTML ソース

```
<div id="globalNaviArea" class="color01">
  <ul class="clearfix">
    <li class="gNavi1 color02 color03 color04"><a class="active" href="http://●●●●/"
title=" ホーム "><span> ホーム </span></a>
    <li class="gNavi2 color02 color03 color04"><a class="" href="http://●●●●/▲▲▲▲/"
title=" グローバル 1"><span> グローバル 1</span></a>
    <li class="gNavi3 color02 color03 color04"><a class="" href="http://●●●●/▲▲▲▲/"
title=" グローバル 2"><span> グローバル 2</span></a>
    <li class="gNavi4 color02 color03 color04"><a class="" href="http://●●●●/▲▲▲▲/"
title=" グローバル 3"><span> グローバル 3</span></a>
  </ul>
</div>
```

※ソースを一部簡略しています。

© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

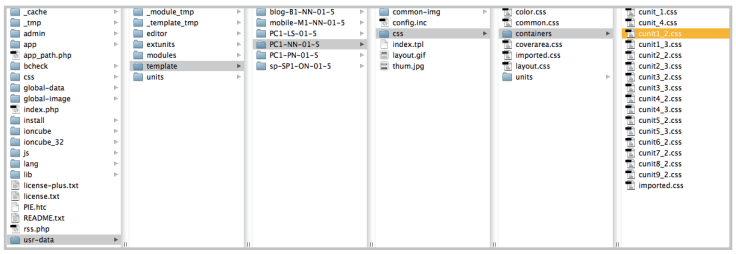
「段組コンテナ」カスタマイズ

bingo!CMS は、あらかじめページのレイアウトを構成する「段組コンテナ」が数種類用意されています。
ここでは、段組コンテナのファイル構造とカスタマイズ例を紹介します。

段組コンテナの構造

コンテナは「bingo!CMS」パッケージに含まれる tpl・CSS と、スキンに含まれる CSS のファイルで構成されています。
例として、「コンテナユニット 2 列（50：50）」の段組コンテナのファイルディレクトリ構成及び、使用されている tpl・CSS ファイルの内容は以下のようになっています。

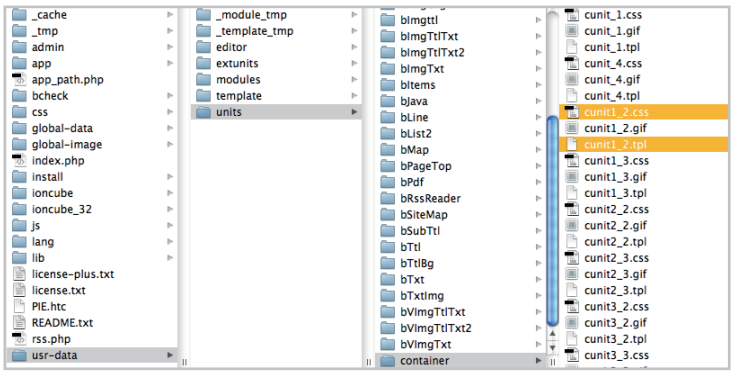
スキン側ディレクトリ



cunit1_2.css

```
.col2-1 .box1 .containerInner {
    margin: 0 10px 0 0;
}
.col2-1 .box2 .containerInner {
    margin: 0 0 0 10px;
}
```

bingo!CMS パッケージ側ディレクトリ



cunit1_2.css

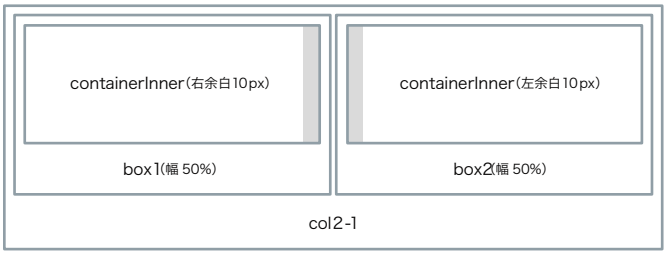
```
.col2-1 .box1 {
    float: left;
    width: 50%;
}
.col2-1 .box2 {
    float: right;
    margin-left: -1px;
    width: 50%;
}
```

cunit1_2.tpl

```
<div class="col2-1"  id="container-{$container_data.pagec_code}">
    <div class="box1">
        <div class="containerInner">{$data.0|default:" "}</div>
    </div>
    <div class="box2">
        <div class="containerInner">{$data.1|default:" "}</div>
    </div>
    {if $smarty.const.SP_FLG neq $smarty.const.SP_FLG_CODE}
    <br class="clr" />
    {/if}
</div>
```

上記のファイル内容を図で表すと右図のようになります。

コンテナユニット 2 列（50：50）



© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

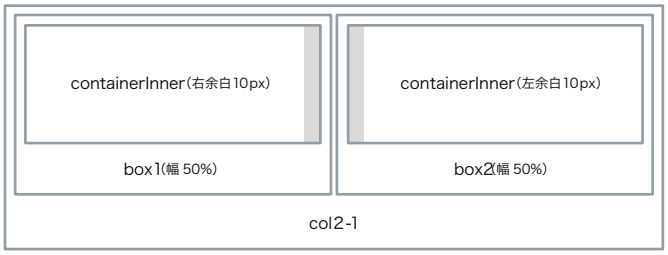
「段組コンテナ」カスタマイズ

カスタマイズ内容は、スキン内で完結できるよう、基本的にはスキン側の CSS ファイルに記述します。
bingo!CMS パッケージ側の CSS を変更してしまうと、カスタマイズしたスキン以外の段組コンテナにも影響がでてしまいますので、ご注意ください。

例として、「コンテナユニット 2 列(50:50)」をカスタマイズします。
変更前の内容は右のようになっています。
左右それぞれの幅 (width) や間の余白 (margin) などを変更します。

cunit1_2.css 変更前

```
.col2-1 .box1 .containerInner {
    margin: 0 10px 0 0;
}
.col2-1 .box2 .containerInner {
    margin: 0 0 0 10px;
}
```

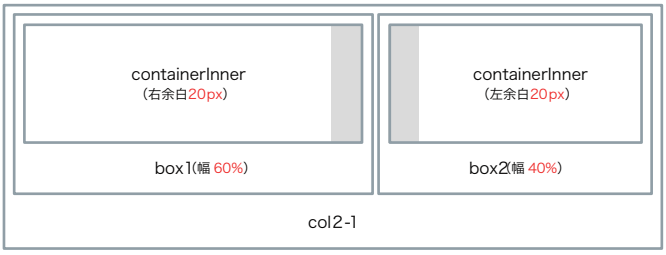


変更後の内容が右のようになっています。
幅（width）を上書くように「左右 50%」から「左 60%」「右 40%」にと記述し、その間の余白（margin）を 10px から 20px に変更しました。

注意点として幅（width）を変更する際は、左右の合計値が 100% を超えないように値を記述してください。また、値を「%」ではなく「px」で指定することも可能ですが、同じように全体の幅を超える値を記述すると、レイアウトが崩れますのでご注意ください。

cunit1_2.css 変更後

```
.col2-1 .box1 {
    width: 60% !important;
}
.col2-1 .box2 {
    width: 40% !important;
}
.col2-1 .box1 .containerInner {
    margin: 0 20px 0 0;
}
.col2-1 .box2 .containerInner {
    margin: 0 0 0 20px;
}
```



© Shift Tech Inc., 2013All right reserved.

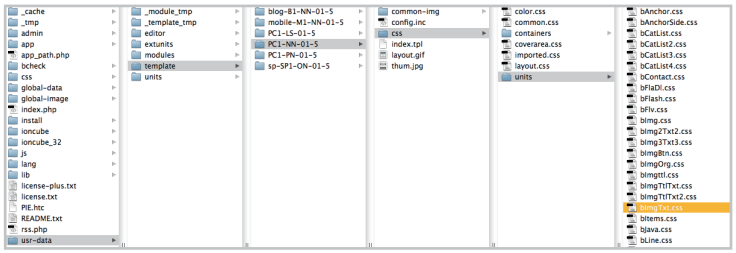
「ユニット」カスタマイズ

bingo!CMS は、あらかじめページのコンテンツを構成する「ユニット」が数種類用意されています。
ここでは、ユニットのファイル構造とカスタマイズ例を紹介します。

ユニットの構造

ユニットは「bingo!CMS」パッケージに含まれる tpl・CSS と、スキンに含まれる CSS のファイルで構成されています。
例として、「画像（左）+ テキスト（右）」ユニットのファイルディレクトリ構成及び、使用されている tpl・CSS ファイルの内容は以下のようになっています。

スキン側ディレクトリ

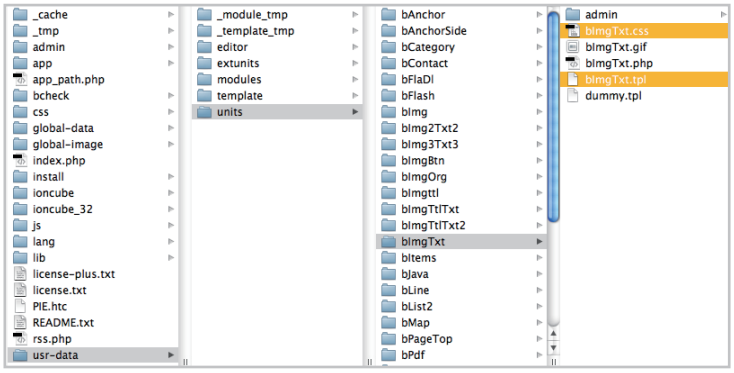


blmgTxt.css

```
/* 共通プロパティ ----------------------------------*/
.blmgTxt { width: 100%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft { margin: 0 10px 0 0; width: 45%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft p.imgCap {
    margin: 0;
    padding: 5px 0;
    font-weight: bold;
    text-align: center;
    line-height: 1.4em;
}
/* コンテナ別プロパティ ----------------------------*/
/*col1（1 カラム：100%）*/
.col1 .blmgTxt .blmgTxtLeft { width: 33%; }
```

以下略

bingo!CMS パッケージ側ディレクトリ



blmgTxt.css

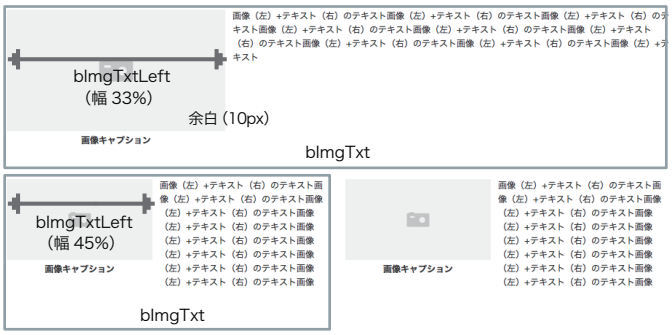
```
.blmgTxt .blmgTxtLeft { float: left; text-align: center; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft img { width: 100%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft p.imgCap { }
.blmgTxt .blmgTxtRight { }
.blmgTxt .blmgTxtRight p { margin: 0; }
```

blmgTxt.tpl

```
<div class="blmgTxt">
    <div class="blmgTxtLeft">
        {$data.a1}<span>
        {if defined('SP_FLG') && $smarty.const.SP_FLG eq
$smarty.const.SP_FLG_CODE}
        <img data-original="{$BINGOTOPURL}{$data.path}" src="
{$BINGOTOPURL}{$data.path}" class="" alt="{$data.bigtx_alt|escape}"
border="0" />
        {else}<img src="{$BINGOTOPURL}{$data.path}" alt="
{$data.bigtx_alt|escape}" border="0" />{/if}
        </span>{$data.a2}
        {if $data.bigtx_cap}<p class="imgCap color11">
{$data.bigtx_cap}</p>{/if}
    </div>
    <div class="blmgTxtRight">
        <p>{$data.bigtx_txt}</p>
    </div>
    <span class="brClr"><br class="clr" /></span>
</div>
```

上記のファイル内容を図で表すと右図のようになります。

画像（左）+ テキスト（右）ユニット



© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.

「ユニット」カスタマイズ

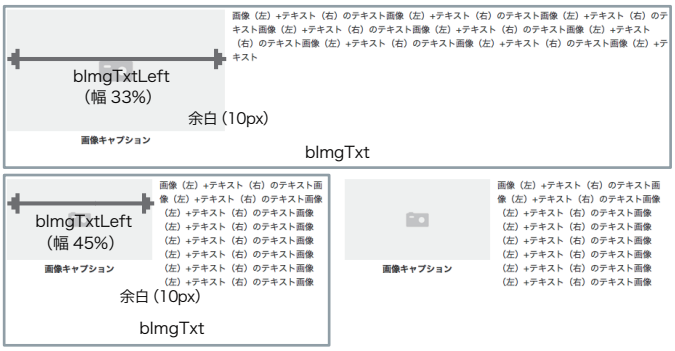
カスタマイズ内容は、スキン内で完結できるよう、基本的にはスキン側の CSS ファイルに記述します。
bingo!CMS パッケージ側の CSS を変更してしまうと、カスタマイズしたスキン以外のユニットにも影響がでてしまいますので、ご注意ください。

例として、「画像（左）+ テキスト（右）」をカスタマイズします。
変更前の内容は右のようになっています。
左の画像幅（width）や間の余白（margin）を変更します。
このユニットでは、1 列コンテナに配置された場合、は画像幅が 33%、それ以外のコンテナに配置されたときは 45% になるような記述がしてあります。
段組コンテナの幅に合わせてユニットのバランスを調整すれば、より完成度の高いサイトになります。

画像（左）+ テキスト（右）ユニット変更前

```
/* 共通プロパティ ----------------------------------*/
.blmgTxt { width: 100%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft { margin: 0 10px 0 0; width: 45%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft p.imgCap {
    margin: 0;
    padding: 5px 0;
    font-weight: bold;
    text-align: center;
    line-height: 1.4em;
}
/* コンテナ別プロパティ ----------------------------*/
/*col1（1 カラム：100%）*/
.col1 .blmgTxt .blmgTxtLeft { width: 33%; }
```

以下略



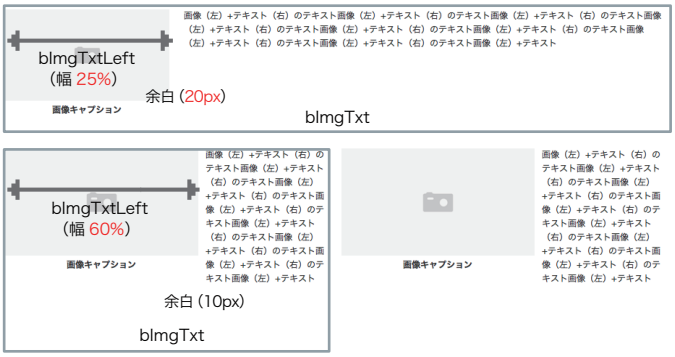
変更後の内容が右のようになっています。
1 列コンテナに場合は、画像幅が 25%、余白を 10px から 20px に変更しました。また、それ以外のコンテナで配置された場合は画像幅が 60% になるよう変更しました。

注意点として、画像幅の値を「%」ではなく「px」で指定することも可能ですが、段組コンテナの幅を超える値を記述すると、画像幅より狭い段組コンテナに配置した際に、レイアウトが崩れますのでご注意ください。

画像（左）+ テキスト（右）ユニット変更後

```
/* 共通プロパティ ----------------------------------*/
.blmgTxt { width: 100%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft { margin: 0 10px 0 0; width: 60%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft p.imgCap {
    margin: 0;
    padding: 5px 0;
    font-weight: bold;
    text-align: center;
    line-height: 1.4em;
}
/* コンテナ別プロパティ ----------------------------*/
/*col1（1 カラム：100%）*/
.col1 .blmgTxt .blmgTxtLeft { margin: 0 20px 0 0; width: 25%; }
```

以下略



© Shift Tech Inc., 2013 All right reserved.